Route Press ルートプレス 21st.

道21世紀新聞
発行所：特定非営利活動法人 人と道研究会
東京都千代田区三番町 7-1　朝日三番町プラザ
Web　http://www.route-press21st.jp

道の駅 防災機能 世界へ発信

仙台駅のコンコースには、国連防災世界会議を盛り上げる大きな垂れ幕が飾られ、東北の物産なども紹介されて賑わいをみせた

仙台市で開催された第3回国連世界防災会議のパブリックフォーラムとしてシンポジウム「災害常襲国 日本『道の駅』の果たす役割」が3月16日、同市の東京エレクトロンホール宮城（宮城県民会館）で開かれ、座りきれないほどの約280人が参加、東日本大震災の被災地だけに防災や道の駅への強い関心を浮き彫りにした。内容は国連に報告され道の駅の防災機能や可能性が世界に向け発信される。その模様はユーチューブの動画やフェイスブックでも閲覧でき、道の駅は世界の「Michi-no-Eki」として着実に存在感を高めた。

＝2～4面、8～9面に関連記事

3・11東日本大震災から4年。復興が進む中、東北をさらに元気付け、震災の記憶も新たに教訓を学ぼうと、世界中から防災関係者が集まった世界会議。シンポジウムはその意義を深めようと、全国「道の駅」連絡会と「ルートプレス」発行元のNPO人と道研究会が主催し、国土交通省が後援、一般財団法人日本みち研究所、同国土技術研究センターが協力した。

全国「道の駅」連絡会会長の本田敏秋岩手県遠野市長が主催者挨拶。基調報告として「国土学」提唱者の大石久和日本道路協会会長と国土強靭化政策の提唱者で内閣官房参与の藤井聡京都大学大学院教授が「災害常襲国、日本『道の駅』の果たす役割」をテーマに特別対談。日本人の郷土意識や日本の地理的特性、世界との比較などを通して、国土や道の駅のあり方を展望した。＝**8～9面に詳報**

第二部は「現場からの報告」。国土交通省の深澤淳志道路局長が公共施設としての「道の駅」の現状や役割について講演。「Michi-no-Eki」を世界用語に広めたJICAの鹿野和子客員専門員が世界の「道の駅」の実態を紹介。石巻市の道の駅「上品の郷」の太田実駅長が支援体験を語り、京都大学大学院都市社会工学専攻の田中皓介研究員が、本紙が実施した「道の駅」防災アンケートを分析、発表した。

シンポジウムに先立つ14日には「上品の郷」で「学ぼう！災害への備え」と題して「ミニ防災セミナー」も開催された。＝**4面に詳報**

「道の駅」は発足から22年。4月に19駅が新規登録されて1059駅に増え「地方創生の拠点」に期待されるほど進化した。新潟県中越地震で防災機能が注目され東日本大震災で災害復旧の拠点に。何らかの防災機能を持つ駅は全体の約6割に増えた。

第43号　INDEX

特集　国連世界防災会議シンポ	**1～4面**
日本風景街道　秩父路ルネッサンス	5面
列島保全への課題	6面
100年計画の植樹法の古橋源六郎	10～11面
「広野町帰還運動の核に道の駅」	12面
読者の声／パズル／プレゼント	14～15面

道の駅新聞「ルートプレス」は全国の「道の駅」で配布しております。

つどいの郷むつざわ

田邉守駅長

木造平屋の合掌造り、なまこ壁の小さな駅ですが、朝採りの新鮮野菜をはじめ町生産有機肥料「もみがら物語」使用のエコ認証米「むつざわ米」は人気NO.1。85.5歳の駅長も現役農業者です。ハウス棟の生産者直売シクラメンは、冬の代表的花として特許取得した人気品種。

千葉県睦沢町上之郷 2048- 1
県道150号　Tel.0475-43-1130

あおき

林寛夫組合長

四季折々の景観を楽しめる青木三山に囲まれた自然豊かな場所にあります。山の幸に恵まれ春は山菜、秋は天然のきのこが豊富に揃い、県内外からのお客様で賑わいます。青木村特産のタチアカネを使った石臼挽き手打ちそばは絶品！そば打ち、おやきづくりを体験できます。

長野県青木村村松 30-2
国道143号　TEL.0268-49-0333

瀬替えの郷せんだ

長谷川東駅長

緑豊かな自然に囲まれ、積雪3㍍を超す世界有数の豪雪地にある山間の駅です。おススメの郷土食は、地元産魚沼コシヒカリのおにぎりセット、土産物は春の山菜、新鮮な農産物。高齢者の多い地区民のコミニュティー拠点をめざしており、お年寄りの明るい笑い声もお聞きください。

新潟県十日町市中仙田甲 826
国道252号　TEL. 025-761-2008

みちのえき 駅長セレクション

非常時も地域の拠点

国連シンポ聴衆次々

道の駅の役割　東日本大震災の教訓に関心

国連防災世界会議のパブリックフォーラムとして開いたシンポジウム「災害常襲国 日本「道の駅」の果たす役割」は、主催者もあわてるほどの聴衆が詰め掛けた。2日前に「上品の郷」で開いたミニ防災セミナーでも100人余が集まり、被災地だけに防災問題と道の駅との関わりや、道の駅への関心の高さ期待の大きさを裏付けた。

真剣にシンポジウムに聴き入る満員の参加者たち

会場の大会議室は収容人数200人。主催者側は事前に英文チラシを含む資料類を250人分封筒にセットして用意していたが、開始前から続々と聴衆が詰め掛け、次々にパイプ椅子を出しても追いつかず、配布資料も底をつく盛況ぶり。参加者は約280人にのぼり、確認に来た国連関係者も驚いていた。

この熱気の中、全国「道の駅」連絡会の本田敏秋会長が主催者を代表して「道の駅は地域の要望や特性に合わせ独自の進化を遂げてきた。東日本大震災では駅も被災し、停電や燃料不足の中で被災者の避難所や自衛隊の受け入れなど、非常時でも地域の拠点として活動した。道の駅が持つ防災の役割に焦点を当て、地域防災の現状と課題を世界に発信したい」と挨拶した。

第1部の基調報告は特別対談「災害常襲国 日本『道の駅』の果たす役割」で、公益財団法人日本道路協会の大石久和会長と、内閣官房参与で京都大学大学院の藤井聡教授が、「国土のあり方を展望する」持論を展開した。

特に、日本人の思考や郷土との結びつき、地理的条件を踏まえた自然災害での主要諸外国との違い、などを探りながら、防災拠点化を含めて公共空間としての「道の駅」の重要性を浮かび上がらせた。

（8～9面に詳報）

第2部は「現場からの報告」として、行政や道の駅、研究者などさまざまな立場からの関係者4人が登壇。

行政の立場から道の駅の現状や今後について説明したのは深澤淳志国交省道路局長。世界会議を意識して「道路標識の表記見直しにあたって、日本にいる外国人に聞くと多くの人が『Michi-no-Eki』が良い、というので英訳せずに日本ブランドとしてローマ字表記することに決めた」とエピソードを披露した。

防災機能については「道の駅の発足当初、防災の概念はなかったが今や全国1040（当時）の駅のうち631カ所で、簡易トイレをはじめ何らかの防災機能を持つようになったと説明。東日本大震災で発揮された防災面の活躍について「食品がスーパーにはなくても地元農家などにはあり、すぐに役立つのが良い」と評価。また、壊滅した高田松原の道の駅について「被災を伝承していく震災遺構として遺し、新しい道の駅を作って行く」と、語り継ぐことの大切さを話した。

行政の立場から道の駅について話す深澤淳志国交省道路局長

主催者挨拶する本田敏秋全国「道の駅」連絡会会長と満席の会場

UN World Conference on Disaster Risk Reduction
2015 Sendai Japan
国連防災世界会議の公式ロゴ

Michi-no-Eki

強い関心示す途上国

JICA専門員「収入が地域にとどまる」

世界に道の駅を広める活動を続ける鹿野和子JICA客員専門員

国連人口基金の事務所長として東南アジア各国に駐在し、海外事情に詳しく、道の駅の発展途上国における役割に注目して、外国に道の駅の紹介を続けるJICAの鹿野和子客員専門員は、「『道の駅』はそこで生み出される収入がその地域にとどまるので、都市と農村の格差是正に役立つ。アジア、アフリカ、中米などの多くの途上国は都市と農村の大きな格差が問題になっており、道の駅に強い関心を示す国が多い」と、途上国の発展に有意義な点を強調。

日本の道の駅の発展を支えたのが地域の創意工夫など地域活性化への熱意だったことを踏まえ「他の国での道の駅の導入には、夫々の国情にあった形で展開することが必要。重要なのは地域の人々の熱意と、継続する努力だ。中央・地方政府の後押しも欠かせない」と訴え、国内外に国際用語となった「Michi-no-Eki」をアピールした。

道の駅「上品の郷」の太田実駅長は、自ら体験した大震災の際の道の駅の支援活動の実態を紹介した。

「駅と隣接する総合センターへの避難者は最大時で2500人。玄米、味噌、梅ぼし、紙コップでのお汁などを提供したが、食料は1週間分ほどしか備えがなく、有料にするか悩んだ。温泉は毎日100人が入り、体を洗う場所が少ないなど、もめごとも起こったが、整理券を出し有料にした。無料だと力の強い人が勝手に動いてトラブルになるが、有料にしてからはピタッともめごとは止まったから不思議だ」と、修羅場での経験ならではの話を披露した。

一方でボイラーが磨耗し修理費などで費用が5000万円必要になったことを引き合いに出し「日ごろから行政と防災協定などをきちんと整備していれば良いが、緊急時にはお役所対応は時間がかかりすぎる。日ごろから国や市と話し合い防災協定を結んでおくことの大切さが分かった。だが、資金面だけでなく、体の不自由な方、精神的に大きな影響を受けた方の対応など、課題はいっぱい残っている」と話していた。

講演の最後は、京都大学大学院都市社会工学専攻の藤井聡研究室の博士課程の1年生で、本紙ルートプレスがこれまで防災に関して実施した読者や駅長アンケートを分析した結果を考察、発表した。

「道の駅」に救われたなどの読者の投書や生の声から「道の駅は被災時の不安を和らげるぬくもりの場」であると分析し、防災拠点化で望まれているのは「情報発信機能」と考察。

道の駅や駅長側にも、困っている人は出来る限り受け入れ、食料や設備など提供できるものは全て提供したい」などの回答から、「防災の担い手であろうとする強い想いが感じられる」としている。

半面、課題として、「防災拠点としての制度上の明確な位置づけが求められることや、防災機能を持っていることを地域住民や道路利用者にさらに周知することが必要」だと、まとめた。

東日本大震災の体験をもとに防災活動の実態を語る太田実上品の郷駅長

仙台駅には国連防災世界会議の開催をアピールする垂れ幕も

■「道の駅」に日本マーケティング大賞

2014年度の優れたマーケティング活動を表彰する「日本マーケティング大賞」選考委員会（選考委員長・高橋信義読売新聞東京本社常務取締役）は、第7回日本マーケティング大賞に、『「道の駅」による地方創生マーケティング』（全国「道の駅」連絡会）を選出、5月26日、東京で表彰式を開催する。

受賞理由：「地方創生」でも期待される「道の駅」は4月現在、全国に1,059駅。年間購買者2億1千万人、年間売上高約2,100億円と、生活に欠かせない社会インフラになり、災害時の防災拠点や地域の観光総合窓口としての活用など新しい取り組みも始まった。国や中央組織が指示しての管理ではなく「休憩」「情報提供」「地域連携」の基本機能以外は地域の自主的管理に委ねるマネジメント手法は斬新で、国と自治体、第3セクター、民間企業、生産者が連携し、運営して成功したマーケティング・モデルは地域活性化への寄与の他、広く国民に支持されている。

■「道の駅」駅長公募で女性駅長

重点道の駅に選定された茨城県常陸太田市（大久保太一市長）の道の駅「常陸太田」（仮称）の公募による駅長選考で、同市内の植田笑子さんが選ばれた。新設予定の駅では最近、公募で駅長を選ぶところが増え、「道の駅」人気の高まりで全国から応募がある。今回も各地から応募の1次選考通過者13人から「駅長としてどのようににぎわいづくりを実行していくか」をテーマにしたプレゼンテーションと面接で決定。

但馬のまほろば　福丸泰正駅長

朝来市特産の岩津ねぎの名物化や、但馬牛等の食材を使ったスローフードレストランが好評。但馬の玄関口、天空の城竹田城跡に一番近い「交流と憩いの場」として但馬一円の食と農と観光の魅力を発信し、立ち寄るのではなく「わざわざ訪れたい道の駅」へ進化中です。

兵庫県朝来市山東町大月92-6
国道483号　TEL.079-676-5121

伊豆のへそ　内田隆久駅長

伊豆半島の真ん中に位置し、隣接する城山がへそのように見えることからの命名。すぐそばを流れる狩野川はアユの友釣り発祥地と言われ、カヌーやサイクリング、ウォーキングを楽しむにも絶好の地です。珍しい種類のソフトクリームは大人気。バリアフリーにも対応しております。

静岡県伊豆の国市田京195-2
国道414号　TEL.0558-76-1630

大栄　松本昭夫駅長

漫画「名探偵コナン」の作者・青山剛昌氏の出身地。青山先生の作品が楽しめる「青山剛昌ふるさと館」に隣接した道の駅です。新鮮な農産物や加工品が並ぶ直売所では、6～7月に本町特産の「大栄西瓜」も販売。レストランでは地元産食材を使ったバイキングが人気です。

鳥取県北栄町由良宿1458-10
国道9号　TEL.0858-37-5395

蛍街道西ノ市　下口田鶴子駅長

ホタルといで湯の里として有名な豊田町の田園風景を基調に、昔ながらの農村集落をイメージした駅舎です。新鮮な野菜やジビエ商品の販売、旬な食材のランチバイキングレストラン、良質な天然温泉、毎週日曜日の参加型手づくりイベントは、地域活性化の拠点となっています。

山口県下関市豊田町中村876-4
主要地方道下関長門線　TEL.083-767-0241

ピア21しほろ　小林康雄駅長

士幌市街の玄関口にある赤い風車とトンガリ屋根の駅。レストランでは「しほろ牛の剣先ステーキ」や豚丼などボリュームたっぷりでおいしい十勝名物、物産館では日本一のジャガイモ生産地としての特製ポテトチップスや地元高校の手づくりベーコン、チーズがお土産に最適です。

北海道士幌町士幌西2線147
国道241号　TEL.01564-5-3940

うきは　大力絹夫駅長

筑後平野を一望できる高台に位置し、施設は国の重要文化財でもある“くど造り民家”をモチーフにした木造建築です。うきはの水と大地に育まれた新鮮な野菜・果物が自慢。5月は『こいのぼり』、10月は『かかしコンクール』などイベントも盛り沢山に行っております。

福岡県うきは市浮羽町山北729-2
国道210号　TEL.0943-74-3939

国連防災会議と連動し石巻で開催

震災経験生かして

「上品の郷」防災セミナーに100人余

東日本大震災から4年目を迎えた3月14日、宮城県仙台市で開幕した国連防災世界会議との連動企画として同県石巻市の道の駅「上品の郷」で「道の駅を学びの場に　ミニ防災セミナー～学ぼう！防災への備え～」（同駅、NPO人と道研究会主催）が開かれ、道路利用者はじめ100人余が参加。防災への関心の強さをうかがわせた。

国土交通省仙台河川国道事務所の牧哲史所長は「道の駅は国交省と市町村が連携して道路利用者と地域の利便性を高め地域振興をめざす公共施設。相次ぐ地震で道の駅が避難や救助に活躍して防災拠点の役割が評価され、自家発電設備や給水タンクなど整備を進めてきた。国連防災世界会議の折、セミナーが災害に強い地域づくりに貢献することを願う」と後援挨拶した。

この日石巻市を激励においでくださった天皇皇后両陛下お出迎えの亀山紘市長も「大震災の停電・輸送途絶中も上品の郷が太陽光発電で24時間点灯し、食料や入浴施設の提供を続け希望を失わずに済んだ。今後も地域振興とともに防災面で役立ってくれるよう期待したい」とメッセージを寄せた。

今は平和な青空が広がるが、上品の郷のこの広い駐車場が、東日本大震災の折には収容台数を大きく超えて超満員になった

上品の郷の太田実駅長は道の駅の支援実態を紹介。「大津波はすごい勢いで北上川堤防を破壊し、大川小学校では多くの子どもが犠牲になり地元にいて救えず痛恨の極み。教訓を伝えるため震災遺構を遺すよう訴え回っている」と話した。

道の駅「大谷海岸」の当時の駅長米倉兵一さんの体験談は参加者の心にしみた。

「道の駅は津波で壊滅したが150人の生産者や地域住民の熱い再開要望で1カ月半後に仮復旧。トタン板ぶきの小屋で夏は40度冬は零下7度。案内看板も手づくりでとりあえず入手できた商品を並べた。ラーメンぐらいは提供したかったが、トイレや水の法規制が厳しく、隣接地からビニールパイプの水道を引いてやっと保健所の許可を得た。あの時のラーメンの味は忘れられない」と振り返る。

義山望元宮城テレビアナウンサー

「わずかなお客しかなく地元名産のフカヒレを自分の車に積み千葉、神奈川、新潟県などに出張販売して買ってもらい、励まされて感激した。道の駅は平時も災害時も地域の拠点だという貴重な体験をし、現役を退いた今も子どもたちに伝えたいと大事にしている」と、語り継ぐことの大切さを強調した。

元宮城テレビアナウンサーの義山望さんは「震災発生時は仙台のテレビ局内で情報番組の放送準備中。電話網壊滅で知りたい、伝えたいことが集まらない。会社に泊まり込んで放送に専念したが大勢の避難者がロビーで寝泊りしており、不自由な日常生活のありがたみを痛感。帰宅したら電気がなくテレビも見られない。一生懸命伝えた情報が伝わっていない地域もあると戻そう」と訴えた。

米倉兵一元大谷海岸駅長の熱弁

◇

ルートプレス発行元のNPO人と道研究会は、日ごろから防災への意識を高めるには郷土の災害の歴史や伝承などを知り郷土愛を育むことが大切と「道の駅を『学びの場』に」として、各地の道の駅で「ミニ防災セミナー」を開催しており、今後も全国「道の駅」連絡会とともに全国の道の駅で順次、開催していく。

防災セミナーに詰めかけた聴衆

気づきショックだった。安否情報への要望が強く、日ごろから災害に備えることや避難場所を知っておく大切さを思い知り、改めてローカル局の存在意義を自覚した」。

同県緑化推進委員会の永田一朗常務理事は「大震災で宮城県沿岸部の国有林、民有林の1442㌶が流失。海岸林は防災のほか環境保全や地域振興、観光レクリエーションなどに大きな役割を果たしており、NPOやボランティアと海岸林再生に取り組んでいる。道の駅でも植林活動への参加や『緑の募金』への寄付を呼びかけている。美しいふるさとの海岸林を一緒に取り

会場に出展する「道の駅」を受付中！　締め切り間近！
お問い合わせは、下記事務局まで。
（※出展数が上限に達した場合は、受付締切り）
日　時：２０１５年６月２日(火)　１０時～２１時
　　６月３日(水)　１０時～１９時
会　場：東京国際フォーラム
主　催：読売新聞社
共　催：全国「道の駅」連絡会
協　力：ルートプレス２１、旅行読売出版社
出展者：各道の駅、各協賛社など
入場料：　前売８００円、当日１，０００円（各２００円の金券付）
◇５月８日（金）よりローソンチケット他プレイガイドで発売
道の駅 みちのえきすぽ EXPO 2015
お問い合わせ：「道の駅EXPO」事務局
TEL　03-5577-3086
（平日10時～18時）

開国下田みなと　清野文隆駅長
下田湾を一望できる食事処や観光案内所、開国史を紹介するミュージアムもある複合施設。下田港は金目鯛水揚げ高が日本一で、当駅でも回転寿司や定食、下田バーガーなど様々な金目鯛を味わえ、干物などのお土産も人気です。漁協直売所では時期のサザエ・伊勢エビ・あわびも。
静岡県下田市外ヶ岡 1-1
国道 135 号　TEL.0558-25-3500

キラメッセ室戸　小松幹侍駅長
レストランでは今では珍しくなった鯨肉料理が味わえ、「鯨館」では昔からの捕鯨文化を子供でも学ぶことができます。スイカ、早生の茶など地元の生鮮食品から加工食品まで様々な産品の直売市場も人気です。海のレジャー基地、世界ジオパークの室戸へぜひ遊びに来て！
高知県室戸市吉良川町丙 890-11
国道 55 号　TEL.0887-25-3500

今治湯ノ浦温泉　村上雄三駅長
本四連絡道「瀬戸内しまなみ海道」開通を機に、来島海峡や保養・健康・スポーツリゾートとして発展する湯ノ浦温泉の魅力発信をめざして開設されました。今治市内５重点道の駅で連携し、海道をめぐる多数のサイクリストのためレンタサイクルや観光案内に力を入れています。
愛媛県今治市長沢甲 252-2
国道 196 号　TEL.0898-47-0990
駅長セレクション

日本風景街道

日本風景街道「秩父路ルネッサンス」ルートの活動を取り上げ、主要テーマに掲げる地域連携をいっそう活発に推進する方策などを学識者、関係機関を交えて話し合う現地意見交換会が3月、開かれた。

日本風景街道の活動関係者による意見交換会は、全国レベル、地域ブロックレベルで随時開催されているが、国政の主要課題である「地方創生」を効果的に進めるキーワードとして、地域連携の大切さが重視される折から、モデル的活動を展開している同ルートを改めて意見交換会の場とした。

参加したのは「秩父路ルネッサンス」活動の中心になっているNPO法人ちちぶまちづくり工房などNPO4団体リーダーと道の駅「ちちぶ」、秩父商工会議所、埼玉県、風景街道関東地方協議会、風景街道の活動表彰選定等に関する委員会（委員長・小濱哲横浜商科大教授）の学識者ら約20人。

首都圏の環状道使い新たな交流を

秩父路ルネッサンスで現地意見交換会

古い街並みに雨のそぞろ歩きも似合う

同ルートには秩父夜祭、秩父札所巡り、長瀞渓谷など有名な観光資源が多い。織物の町としての歴史的文化を代表する秩父銘仙を収集し守る同工房副代表の木村和恵さんの「若い人たちに地元の文化を知り郷土を愛してもらうことが大切で、銘仙を着てもらうイベントなども開く」などの活動は広く知られる。最近はアニメ人気の「あの花」聖地巡礼の若者や外国人観光客も増えた。

風景街道として注目されたのは、NPO、大学、商工・観光団体、交通事業者、行政など地域ぐるみのパートナーシップが密接なうえ、魅力のまち歩きなどユニークなイベント開催、情報発信をはじめ、地方創生拠点となり得る「道の駅」との連携も活発なためだ。

意見交換会では、「秩父ジオパーク」に指定され荒川支流の赤平川岸に高さ100㍍、幅400㍍の見事な景観を見せる露頭地層崖「ようばけ」や、江戸と信州を結ぶ宿場の雰囲気も残る小鹿野町を視察後、地域連携を強化拡大するための課題、新たな企画の可能性などについて話し合った。

風景街道関東地方協議会の事務局から、「道の駅との連携とともに道の駅を拠点とした地域観光や周辺との周遊ルート設定も進める」などについて提案。

NPO法人ちちぶまちづくり工房の市川均代表、道の駅「ちちぶ」の大島育生支配人ら活動団体から「ジオパークはじめ良質な観光資源やイベントはあるが、うまくつなぐ道路が不十分／個々の観光資源は紹介できているが、全体の総合情報やテーマ別情報が少ない／花の種類見頃などリアルタイム情報を入手できないか」などの要望やアイデアが出た。地域連携や地方創生に役立つよう、検討結果は他の風景街道ルートでも参考にしてもらう。

活発な意見交換会

秩父銘仙を披露する木村さん（右）

大きな関心を集めたのが、首都圏の環状道路（通称3環状）整備に伴う自動車交通の様相の変わりようだ。3月7日に都内の首都高速道中央環状線が全線開通して以来、神奈川、埼玉、茨城、千葉県内の圏央道が相次ぎ部分開通、2015年度内に完成率が9割に高まる。

都心部の渋滞が大幅に解消したほか、東北・関越・中央道方面から羽田や成田空港へのアクセスが飛躍的に向上。交流の少なかった北関東外周部相互の工業、農林水産業はもちろん観光面も好影響を受け始めている。関東周辺の風景街道各ルートも「道の駅」も積極的に対応しようという声が高まっていた。

小濱委員長は、「秩父市は山梨県、小鹿野町周辺は群馬、長野県との結びつきが歴史的に強くさまざまな文化交流が資産として残っていますが、現在は希薄になってます。3環状線整備のおかげで圏央道や関越道を通じた新しい交流が始まります」と話していた。

ロゴマークはコシノジュンコさんが手がけ、日本の象徴富士山をモチーフに、歴史や文化が道路を介して未来へと続いていくことへの願いをこめて表現した。

地方を活性化させる道の駅の機能に関するフォーラムを開催！
同時開催
「道の駅」フォーラム
道の駅 みちのえきすぽ EXPO 2015
日　時：２０１５年６月３日（水）１０時３０分～１２時３０分
会　場：東京国際フォーラム「道の駅ＥＸＰＯ」会場内
主　催：読売新聞社
共　催：全国「道の駅」連絡会
登壇者：大石　久和　氏（日本道路協会会長）
　　藤井　　聡　氏（内閣官房参与）他
内　容：道の駅の有用性、機能、地方経済に与える影響などについての講演とパネルディスカッション
入場料：無料（聴講者はEXPOも入場無料）
聴講の募集については、5月9日（土）以降、公式ウェブサイト　http://www.yomiuri.co.jp/adv/michi/　で発表

さんりく　平田和多利駅長
四季折々三陸の海で獲れた魚介類を豊富に販売しており、名産のホタテやアワビなどは店内大型水槽にて活きたまま販売しているため鮮度抜群。食事処でも味わうことができます。三陸特産のこえだ柿を使った日本で初めての「柿ソフトクリーム」も好評をいただいております。
岩手県大船渡市三陸町越喜来井戸洞 95-27
国道 45 号　TEL.0192-44-3241

信州新野千石平　勝野一成駅長
南信州を南北に走り沿線に民俗芸能が数多い通称「祭り街道」の交点にある。産地の直売品売場のほか、この地域ならではのクルミ醤油の御幣餅とそばがセットされた蔵定食が人気メニューで、馬肉ステーキ定食も若者から好評。夏のとうもろこし祭りは大にぎわいになる。
長野県阿南町新野 2700
国道 151 号　TEL.0260-24-2339

萩しーまーと　中澤さかな駅長
萩漁港・萩魚市場直結の道の駅です。年間 250 種にも及ぶ地元産魚介類を中心に、四季折々の旬味覚を産地価格で提供しています。地元萩市民の台所として開業しましたが、現在では多くの観光客からも支持され、山口県を代表する観光スポットにもなりました。
山口県萩市椿東 4160-61
主要地方道萩川上線　TEL. 0838-24-4937
駅長セレクション

列島保全への課題

道路整備とモータリゼーションで生活が一変

戦前は、人々の移動は歩くか列車に乗るかにほぼ限られ、ものは船と列車で運ばれるのが大半だった。

戦後、経済成長とともに、わが国にもアメリカやヨーロッパと同じような自動車交通の時代が始まった。1945年（昭和20）のわが国の自動車の保有台数は、全国でわずか14万台にすぎなかった。トラックが約10万台、乗用車とバス合わせて4万台という状況だ。長い間、貨物車の方が乗用車よりも多い状況が続いたが、70年（昭和45）に貨物車が890万台、乗用車類は930万台になり、この年初めて乗用車が貨物車を上回った。

2011年（平成23）5月末現在の自動車保有台数は、乗用車類が5800万台、貨物車類が1500万台、その他と合わせて7800万台強となり、今では物流の圧倒的部分を自動車が担っている。

道路整備の状況をみると、モータリゼーションの爆発が始まる前の1952年（昭和27）には、幅員が5・5㍍以上あって大型車がすれ違える道路は、国道でも30％程度で、舗装された国道は13％程度にすぎなかった。現在は大型車がすれ違えない国道は5％未満で、ほぼ100％の国道が舗装され、国土交通大臣が管理する「指定区間」と呼ばれる国道では、改良も舗装も100％完了している。

しかし、戦後の道路整備は、車が走ってもほこり埃がたたないとか、ぬかるみによる轍にタイヤがとられ前進できないといった状況を改善するために舗装したり、大型車のすれ違いやハンドルを切り返さなくてもカーブを曲がれるための「道路改良」から始めなければならなかった。

ものを持ち始めた時代

56年（昭和31）の経済白書には「もはや戦後ではない」という有名な言葉が記録されている。戦後復興を経て、わが国は「経済成長の時代」に入りつつあった。

戦後の高度経済成長期は、私たちがものを持ち始めた時代といえる。

高度経済成長にともない、個人や家庭は急速にものを持ち始め、三種の神器と呼ばれた電気洗濯機・冷蔵庫・白黒テレビが家庭に入り、やがて3C（カラーテレビ・クーラー・自動車）の時代がきて、家庭がものであふれる状態になった。これがわが国の経済成長を支えたのだ。

同時に、個人の家庭に自動車が入ってきてマイカーの時代を迎えた。わが国の自動車保有台数と自動車走行台キロ（1台の車が1キロメートル走ると1走行台キロメートルという単位。環境負荷や経済活動の大きさを表す指標）と、名目GDPの変化を重ねたグラフを見てほしい。この間のGDPの伸びを支えた陸上物流の増大は、自動車の走行台キロの増加によって担われてきた様子がよく示されている。

わが国の赤ちゃんの産まれる場所の変化を示すグラフによれば、50年（昭和25）には、赤ちゃんの95％がそれぞれの家庭で産まれていた。産気づいたときに産婆さんが駆けつけ、家で産むのがわが国の有史以来の出産の形だった。しかし、経済成長とともに各家庭に車が入り、いざという時にはマイカーやタクシーで病院等の施設に運べる生活に替わった。その結果、今は99・9％の赤ちゃんが病院等の施設で産まれている。これは私たちが安全な出産を手に入れたことを意味するが、それが可能になったのは、自動車の普及と道路の整備で各家庭が個別の輸送手段を利用できるようになり、産院等と短時間で結ばれるようになったからである。

大津浪強い地震の後に来る地震後引く潮津浪と思へ津浪と思はばすばやく知らせよ避難には慾得はなれて皆丘へ

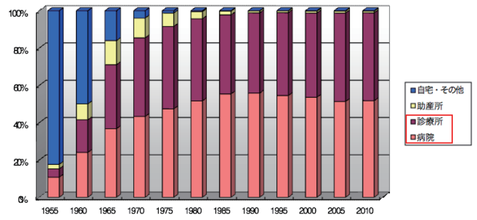
■**碑文の裏**（概要）

一、明治29年6月15日（旧5月5日）午後8時地震後大津浪あり。村内倒壊家屋18軒、死者11名、負傷38名

二、昭和8年3月3日（旧2月8日）午前2時頃大地震続いて沖に大音響あり。後干潮甚しく、同2時半頃大津浪襲来。倒壊家屋12軒、死者8名、負傷者3名

出生場所の変化

- 個別移動手段である自動車が各家庭のなかに浸透
  ⇒ 病院や診療所で生まれる子供が増加

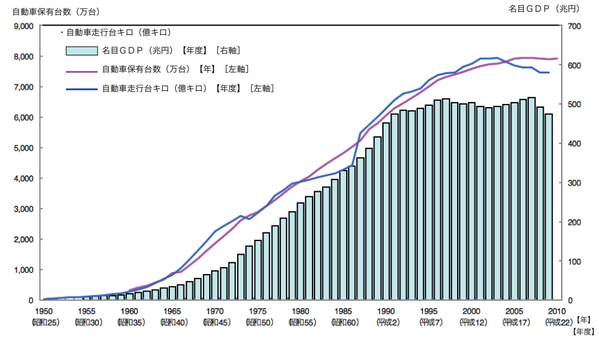


出典：「人口動態調査」厚生労働省　http://www.mhlw.go.jp/shingi/2005/09/s0905-7d.html　他

わが国、国土への働きかけの歴史⑨

復興から経済成長の時代へ

GDPと自動車保有台数・自動車走行台キロ



［自動車保有台数］
注1.各年12月末現在
注2.第1種及び第2種原動機付自転車並びに小型特殊自動車を含まない。

［自動車走行台キロ］　■台キロ=自動車台数（台）×走行距離（キロ）
注1、1987年度（昭和62年度）以降は軽自動車を含む。
注2、1994年度（平成6年度）の数値には、1995年度（平成7年度）1月～3月の兵庫県の数値（営業用バス等を除く）を含まない。
出典：自動車保有台数～「交通安全白書2011」他、自動車走行台キロ～「道路交通統計要覧　平成17年版」（P142）、「交通安全白書2011」他

名目GDP年度～「国民経済計算年報」、1955年～1979年（旧68SNA・1990年基準計数）
1955年～1979年（旧68SNA・1990年基準計数）

国土と日本人
災害大国の生き方
大石久和著

本書では日本の国土の地形的・社会的特徴や国土への働きかけの歴史が明らかにされています。日本人は今、何を考えるべきか、に気づくことの出来る好著。
発行：中央公論新社
定価：882円（本体840円）

碑（いしぶみ）の記憶⑦

大津浪記念之碑

岩手県陸前高田市米崎町沼田

沼田公民館前に明治29年と昭和8年の2度の大津波の予兆や被災記録を刻んだ高さ2㍍幅89㌢の碑が建つ。

碑文は表に5条の教訓、裏に被災の状況を刻んでいる。

■**碑文の表**

不意の地震に不断の覺悟

丹後王国「食のみやこ」

小石原範和理事長

4月に「丹後あじわいの郷」から名称が変わり、34㌶の自然豊かな公園全体が道の駅となり、西日本最大級となりました。温泉ホテルもあります。丹後の食材にこだわった「食」を味わい、手作り体験や農業体験もでき、さらに丹後地域の観光の拠点となることを目指しています。

京都府京丹後市弥栄町鳥取 123
主要地方道網野岩滝線　TEL.0772-65-4461

いちごの里よしみ

青山洋三支配人

町特産のいちごを活用した都市と農村のふれあい拠点として、多くの皆様に大変親しまれております。風味豊かな地粉うどん（さとのそら）やB級グルメのあぶら味噌丼がおすすめ郷土食。お土産は、いちご大福、いちごかりん糖、無添加いちごジャム、苺かまぼこをどうぞ。

埼玉県吉見町久保田 1737
主要地方道東松山鴻巣線　TEL.0493-53-1530

アグリステーションなぐら

原田哲男駅長

農山村の地域資源を生かしており、ここで「日常の中の非日常」を体験いただけたら嬉しいですね。地元のお母さん達が秘伝のタレをたっぷり塗ってモチモチ感あふれる焼きたて「エゴマだれ五平餅」、寒暖差で旨みが凝縮された高原野菜がお勧めです。無料レンタサイクルもございます。

愛知県設楽町西納庫森田 32
国道 257 号　TEL.0536-65-0888

シリーズ「国土教育」

生活に欠かせない地図と国土地理院

学校教育の「地理」の学習単元には、必ず地図学習が含まれています。これは日本だけでなく、アメリカ、イギリス、フランスの地理教科書も同じです。最近はグローバル・ポジショニング・システム（GPS）や地理情報システム（GIS）が教科書に出てくることも珍しくありません。そのシステムは国土地理院にあります。

道路地図、住宅地図、都市計画図、鉄道路線図、バス路線図、観光案内図、天気予報図、植生図、ハザードマップ、グーグルマップなど、私たちは沢山の地図に囲まれて暮らしています。地図は私たちの生活に欠かせないものです。

国土地理院は、国土交通省に設置された測量行政を行う機関で、日本国内の基本図である「地形図」の発行元です。茨城県つくば市の敷地内には、地図や測量の役割を誰もが楽しみながら体感できる施設「地図と測量の科学館」（入館無料）が併設されており、地図や測量に関する歴史、原理や仕組み、新しい技術などが総合的に展示されています。

科学館屋外の「地球ひろば」には、高さ約2㍍、直径約22㍍の「日本列島球体模型」があり、陶板に焼き付けられた20万分の1地勢図が球体の表面を覆っています。この模型の上に立って見下ろす日本列島は、高度約300㌔㍍の人工衛星から見下ろした地表に相当するもので、東アジア地域におけるわが国の過去・現在・未来について、いろいろな気付きを与えてくれます。

科学館屋外の「地球ひろば」

古代の日本は、朝鮮半島や中国から、水田稲作、土木技術（ため池造成など）、漢字、仏教などの進んだ文化を取り入れてきました。朝鮮半島や中国から日本を見ると、海の向こう側に島国があり、そこまでの距離感はこの球体模型上からの目線で見えたのだと思います。古代の日本では、日本海側が外国とつながる玄関口でした。

日本海は日本とユーラシア大陸に囲まれた大きな湖のように見えます。日本海側の都市は現在、東アジアの都市と姉妹都市提携を結んでおり、ロシアや韓国の都市と定期航路や定期便の飛行機で結ばれています。

一方、ロシアのウラジオストク港、韓国の釜山港や仁川港、中国の大連港・天津港・青島港・上海港・寧波港などの重要な港から、東南アジアや北アメリカに向けて太平洋に出るには、必ず日本付近の海峡を通過しなければならないことが分かります。

地図と測量の科学館で体感する「国土のかたち」

屋内の展示室1階には「日本列島空中散歩マップ」と呼ばれる巨大な日本地図があり、専用の赤青メガネ（3D眼鏡）で見ると、日本列島とその周辺海域の起伏が立体的に見えます。1㍍の高さから見た日本列島の眺めは迫力満点で、地球の上空100㌔㍍を空中散歩しているように見えますが、険しい山脈や狭い平野だけでなく、水面下の海溝やトラフの起伏まで三次元体感できるのが特徴です。

この地図を見ると、日本列島（東日本）がいかに深い海溝の近くに位置し、その海溝にいまにも飲み込まれそうな状況にあるか、南海トラフで地震が発生したらいかに短時間で大津波が到着してしまうかが、自分の目で確認できます。日本の国土がいかに脆弱かが体感できるのです。

NHK大河ドラマ「花燃ゆ」で伊勢谷友介が演じる明治維新の精神的指導者・吉田松陰は、20歳からの数年間、遊学を観よ」という言葉を遺しています。「地図と測量の科学館」にいると、時代や社会を読み解く鍵は、国土や地理にあると再認識させられます。これは地図帳やパソコン画面で見るだけでは分からない感覚です。

校外学習、修学旅行・遠足等の際に、国土地理院の「地図と測量の科学館」を利用されることをお勧めします。6月28日まで、企画展「戦災からの復興～地図や写真でたどる復興の道のりと国土の変貌～」も開催されています。（国土学アナリスト　森田康夫）

道の駅　点描

京都大学工学研究科社会基盤工学専攻准教授
高橋良和

道路が趣味の対象になると考えたことがありますか？　最近は本屋でも旅行や文化コーナーで道路趣味に関する書籍が並べられるようになりました．道路は交通という機能を提供する最も身近な土木施設ですが、道路好きに道の何が面白いか尋ねてみると、国道の全線走破や起終点訪問、酷道・旧道・廃道探索、珍しい道路標識収集、橋やトンネル、ジャンクションといった道路構造物など、次々にその魅力を教えてくれます。もちろん道の駅訪問も道路趣味の一つです。

数年前から「どぼくカフェ」という企画を全国で始めています。身の回りにある土木的なるものの「面白さ」を共有し、無意識に過ごしていた社会の魅力に気づく機会として、最近では中学生から主婦まで参加していただけるようになりました。「どぼくカフェ」では毎年、道をテーマとした企画を開催しており「道ちゃん大集合！」と題した回には、全国から多くの道好きが集い、文化としての道の魅力に酔いしれました。

国道標識が写った風景をカードにし、道に関わる情報を記載した「道カード」を提案、現在数百もの情報が集まっています。「道カード」を道の駅で配布してみませんか？

道の駅」は既に全国1000地点を超え、個々の魅力を切磋琢磨して高めていますが、道カードを集めるために道の駅巡りをしてもらい、道カードにある風景を訪ねていただくことは、複数の道の駅を連携させた地域全体の魅力紹介にもお役に立てると思うのです。

南魚沼

小野塚昭治駅長

地域住民と観光客が共生する道の駅を目指している。JAは南魚沼産コシヒカリを主力とする地元農産物の直売所を、お食事処は農業の6次産業化を、観光協会はワンストップサービスの総合案内所を、と関係機関が一丸となって取り組み中。診療所、美術館も併設している。

新潟県南魚沼市下一日市 855
国道１７号　TEL.025-783-4500

大歩危

永本和明駅長

国指定天然記念物・大歩危峡の絶景を望むロケーションが自慢です。児啼き爺をはじめとする地元の妖怪達と、大歩危峡の地質や貴重な石および世界の貴石を展示する「妖怪屋敷と石の博物館」があります。売店でも天然石を使用したアクセサリーや妖怪グッズが人気です。

徳島県三好市山城町上名 1553-1
国道 32 号　TEL.0883-84-1489

ようか但馬蔵

奥田英治駅長

建物が蔵づくり。和風モダンな雰囲気で味わう八鹿豚のとんかつが人気メニューです。お土産処には但馬の特産品が揃い、直売所も養父市にこだわった生鮮品がいろいろ。足湯コーナーを無料開放しています。観光・道路情報はやぶ市観光案内所でどうぞ。バスターミナルもあり。

兵庫県養父市八鹿町高柳 241-1
国道９号　TEL.079-662-3200

第３回国連防災世界会議パブリックフォーラム特別対談

～国土のあり方を展望する～「災害常習国日本『道の駅』の果たす役割」

3月16日、仙台市・東京エレクトロンホール宮城（1～3面特集参照）

大石　自由に使える空間あってこその安全

公益社団法人
日本道路協会会長
大石　久和氏

国土交通省道路局長、技監、一般財団法人国土技術研究センター理事長など歴任。社会資本整備の哲学「国土学」を提唱。

内閣官房参与
京都大学大学院教授
藤井　聡氏

スウェーデン・イエテボリ大学客員研究員を経て東京工業大学大学院教授など歴任。国土強靭化政策で内閣官房参与。

大石　日本人はどんな民族で、国土やふるさとをどう考えてきたのか。1000カ所を超える道の駅ができたのは、日本の風土や国民意識と密接につながっていると思うのです。日本人の郷土意識は国土のありようと関係します。

日本列島は南北に連なる脊梁山脈で分断され、1級河川で109水系、2級河川も入れると2700もの水系に細分化。日本より広いフランスの水系が五つか六つなのと対照的です。縄文時代から明治初めまで集落は都会を除くと400人ほど。その範囲で助け合って暮らし、田植えや稲刈り、水路の管理、収穫を祝う祭りを共同で行い、災害への備えや補修も地域が共同でやってました。だから、たまに来る他地域の珍しい人、物、技術、歌などに憧れをもって接し、それらを運んでくれる道を大事にする伝統があったのです。

万葉集には「道」を詠んだ歌が160～170首あり4つの漢字が充てられています。「道」「路」の次に多いのが「美知」。昔の人の道への豊かな感性には恐れ入ります。

藤井　集落の規模が400人というのは納得できますね。人間の大脳は数人から数十人なら他人をよく識別できてスムーズに付き合えるが1万人となると無理。最も安定するのは200人程度で最大400～600が限度、と大脳生理学で確かめられています。

400人ほどの集落をうまく維持してきたのは、神様から与えられた遺伝子や環境に応じ、大脳の力をマックスに働かせて生活していたわけです。この程度の付き合いなら文字を使わなくても言葉やしつけ、伝承によって他人に迷惑をかけたり嫌な思いをさせず、地域社会を円滑にやっていけます。1950年か60年ころに様子が変わり90年代に決定的に変わったことが問題です。

大石　みんな貧乏だったのに困っている見知らぬ人を助けると、その人が仏様の身代わりで、お返しに幸せにしてくれる昔話が各地に伝わります。地域外の人に親切にすれば自分の徳も磨けると教えているのです。四国八十八霊場とか西国三十三所詣でも定着。一つの神様を88回拝むのでなく各地を回る。非日常のよその世界に惹かれる日本人の心が表れています。

江戸時代に野田泉光院という修験者が6年以上全国の寺や山岳聖地を走破し旅日記をつけていますが、6年間一度も野宿してないのに驚きました。宿がなくても、誰かが必ず泊まってと誘ってくれる。素晴らしい民族だと見直しました。

日本人は誰もが親切

藤井　アメリカで名のある心理学者が「日本人が外国人を受け入れないのは『人を見たら泥棒と思え』という言い伝えを信奉しているから」という説を流していますが、江戸から明治初期に来日したラフカディオ・ハーンはじめ海外の文化人は、日本人はなんで誰もが親切でニコニコし心豊かなのか、と度肝を抜かれているのです。

一人でも親切な村人を殺したら、欧米のように見知らぬ人は決して家に入れず、部屋にがっちりカギをかけないと安心して暮らせなくなってしまう。当時の日本には極めて信頼性の高い社会が各地域に確立されていた。こんなことは世界のどこにもないですよ。

大石　江戸時代の旅籠は各部屋に鍵なんてないし相部屋にもなる。万里の長城や頑丈な城壁で都市を守らねばならなかった中国やヨーロッパとの歴史的な違いでしょう。

日本の地域の状況は昭和30年代後半からのモータリゼーションで激変。鉄道網の発達していない地方ほど自動車交通に頼るようになり、地域外の人や物、娯楽なども珍しくなくなり、地域で大切にしてきた価値ある文化や歴史遺産に対する関心も薄れてきました。

藤井　とどめを刺したのはご指摘の90年代。経済学者が競って推奨する効率や合理化競争が立ち遅れた田舎や古いもの、弱いものを次々とつぶし、無残なもくろみ違いで「失われた20年」を招いたのです。

スタートは民間で

大石　失われた20年と道の駅制度ができ隆盛になった20年が重なることに注目してほしい。道の駅は、地域交流を手がける民間団体が広島で自治体や商工団体関係者、学者らによるシンポジウムを開いた時、車で会場に来た人がトイレに困ったと話し、道路にも鉄道駅のようにトイレや休憩所を作ってはと提案したのが発端。社会実験の名目で道路脇を借り、テントを張って簡易トイレやベンチを置き、ついでに農協や漁協に働きかけて野菜や干物を売ったのが好評で旧建設省が制度化したのです。

省内には道路利用者の休憩制度は一部でやっていると反対もありました。お役人発想だからあまり利用されていなかったので率先して制度化を推進しました。道の駅のよさは、通過するだけだった車に地域からの働きかけが結実したことだと思います。大切に守り育てた地域の宝物を来訪者に提供して喜んでもらい、幸せに感じてきた伝統をよみがえらせた。自動車で来た人も、知らない土地でどんな特産物や歴史物語があるか思いがけない魅力を体験できる「ふれあい」が実現しました。

藤井　400人の小地域と大都会の違いは前近代と近代、プレモダンとモダンです。大都会は便利で華やかでも、ネットカフェにいる人など幸せそうじゃない。近代への過程で人間疎外が起きたからです。200年前の赤ちゃんも今の赤ちゃんも生物学的には同じ。近代教育を受けて変わったのです。

内部は変わらないから仮面をかぶって周囲に適合する外的側面、心理学でいうペルソナをつくらざるを得ない。本心は納得できず形だけを演じるのは楽しくない。

大石久和氏

藤井　道の駅が車社会の課題修復に一役

文明開化で西欧ファッションに着飾りダンスを踊った猿まねみたいなものだからストレスもたまる。道の駅のおかげで、車で通り過ぎていた時は気づかないか、邪魔に思えた単なる通行人と話したり、美味しいものを食べさせてもらえるようになった。

地域側からも、交通事故の恐怖や排気ガス、騒音を振りまいていた厄介者がくつろいでくれ、地域活性化に貢献してくれた。道の駅によって地域文化の存在感が高まり、地域側と車側の人間が少しずつ昔の心の豊饒さを取り戻し、人間疎外を脱し始めた重要な意味があります。道の駅の繁盛は、何となくそんな役割の大切さを感じているからでしょう。車を円滑に走らせようと懸命だった道路行政にとって、道の駅はアンチテーゼともいえますね。

大石　事故を多発させ環境を破壊する車が人間の敵のように批判する論がマスコミなどをにぎわせましたが、大都会型発想ですね。大部分の地方では車に寄り添って生きています。道の駅は都会人が地域の暮らしや悩みを知り、自らの恵まれた立場を認識し反省する場にもなる。これこそ道の駅がドライブインや単なる物産店と違う公共的役割なのです。

国土のあり方を論じ合う大石久和日本道路協会長（右）と藤井聡京大大学院教授

道の駅の代替はない

藤井　そんな役割の公共空間は他にありません。道の駅の防災機能が注目されますが、学校や公園は交通の利便性がよくない。小学校に変なおじさんがどんどん入り込んだら困るし、前近代の重要空間だったお寺や神社の境内は狭くて車も入れない。近代日本には欧米の広場のように自由に入れる公共空間がほとんどない。近代日本として真剣に考え対策を講じるべきでしょう。

大石　道の駅の役割で観光も本腰を入れた取り組みが必要です。観光立国政策で外国人観光客の増加が課題ですが、珍しいものを見て美味しいものを食べるだけが観光ではない。退官してイタリアに行きましたが、これがコロシアムでございます、さあアッピア街道にご案内しましょうという観光につながり。カタログを現地で確認するだけでは意味ない。

大切なのは他を知り己を知ること。土地の人と触れ合い、自分たちの生活や考え方と比べ、こんなところが違うのだな、これはいいと体感するような観光が必要です。「光を観る」のが観光の本来の意義。道の駅が自然体で求め実現させた、人と人、地域と地域の触れ合いを中心にしたいものです。

大石　他を知る重要性は災害にも言えます。他国の状況を学ぶと日本の災害がいかに厳しいか実感できます。人口減少で市町村は半数が消滅の可能性があると発表した元総務相の増田さんは、東京一極集中が問題と指摘し、ニューヨーク、ロンドン、パリ、ベルリンでは地震被害が有史以来起きてないし今後もまずないのに人口シェアが増えていない。日本の都市は重いハンデを負っているのです。

豪雨災害も欧米では1時間に50ミリ、100ミリと集中して降ることは少なく、地表の堆積物の多くが氷河に削り取られたところが大部分で土砂災害は少ない。日本は国土の7割が山岳部だから、大雨被害や土砂災害の多発は宿命です。大学の土木教育でこういうことを教えていますか？

藤井　提唱される「国土学」に啓発されて地理や国土の在り方も勉強しましたが、ほとんどの大学では地理の授業はごくわずかで、土木教育を薄っぺらにしていると強く感じます。行政関係者とまちづくりを検討するとき、歴史の話題は盛り上がるのに地図を広げて話をするとすぐしらけます。

大石　大学入試に地理を選択する学生が少ないことに危機感を覚えます。国交省の国土技術政策総合研究所が各国の小学校地理教育について調べたが、多くの国が授業時間を多く幅広くとって地理を教え、教科書が厚くて立派なことに驚いていました。災害が多いのに日本の教育関係者は考えないのですかね。防災の話で最近は道の駅の役割が注目されますが、どうお考えですか？

藤井　3・11でも自衛隊や消防、警察など救援部隊の基地に利用されました。広い駐車場や会議スペース、最小限の食料や水があるから当然で、わが国に数少ない公共空間であることを実証しています。最近は電気自動車やハイブリッド車の充電施設も整備され始め、交通機関のエネルギー拠点としての役割も大きい。広場が発達しなかった日本でも、道の駅のおかげで自然発生的に少しずつ多様な公共空間が得られるようになりうれしいですね。

大石　公共空間は社会にとって重要な役割を果たします。財政事情が厳しいからと、国や自治体の未利用地を積極的に売ることが奨励されるなど、とんでもない間違い。未利用に見えても必要な時は使える公共用地です。自由に使えるみんなの空間があってこそ、全体が的確に安全快適に動けます。

都市の中心に広場を持たない日本でも公共空間はありました。「道」が役割を果たしたのです。向かいの家、隣同士の家々が道路で顔を合わせて挨拶し話し合い、必要なことを決めてきました。地理学は「両側町」と呼び京都が典型。祇園祭に町を巡る見事な山鉾は、通りを挟んでできている町衆が作り動かし管理してきました。激しくなった自動車交通が道の公共空間としての役割を分断し、道の文化が廃れたのが今日で、道の駅はそんな視点からも位置づけられます。

藤井　近代化による人間疎外を回復しようとする流れがいろいろありますが、道の駅はモータリゼーションのさまざまな課題を修復しようとするバージョンアップの一つに違いないですね。

藤井聡氏

27年4月登録道の駅（19駅）

駅名	所在地	路線名	供用予定日	ひとくちＰＲ
あかいがわ	北海道余市郡赤井川村字都190番地16	国道393号	平成27年3月	地場産品直売のほか田舎暮らしや新規就農地情報発信
釜石仙人峠	岩手県釜石市甲子町第7地割155番4	国道283号	平成27年4月	世界遺産候補「橋野鉄鉱山」など。災害情報と支援物資基地
あさひまち	山形県西村山郡朝日町大字和合字北又2724	国道287号	平成27年10月	りんごもぎ取り体験農場紹介、農産物6次産業化
日光	栃木県日光市今市719番地1	国道119号	平成27年4月	世界遺産「日光」の観光拠点、船村徹記念館併設
玉村宿	群馬県佐波郡玉村町大字上新田604番地1	国道354号	平成27年5月	歴史遺産「玉村宿」観光案内、地場産野菜販売とオリジナル加工品
季楽里あさひ	千葉県旭市イの5238番地	旭市道1級59号線	平成27年10月	農畜水産業の情報発信や新商品開発、周辺観光情報も
保田小学校	千葉県安房郡鋸南町保田724	主要地方道鴨川保田線	平成27年12月	廃校となった小学校を活用して直売、交流、宿泊施設
ＦＡＲＭＵＳ木島平	長野県下高井郡木島平村大字上木島38番地1	国道403号	平成27年5月	地域農産物の直売・加工・食材提供、ホールなどで体感型交流
アグリパーク竜王	滋賀県蒲生郡竜王町大字山之上6526番地	国道477号	平成27年4月	農業交流体験型の農業公園、観光案内人も常駐
くちくまの	和歌山県西牟婁郡上富田町岩崎555-5	近畿自動車道紀勢線	平成27年9月	世界遺産「熊野古道」の観光案内、紀伊半島観光の中継地点
すさみ	和歌山県西牟婁郡すさみ町江住808番地の1	国道42号	平成27年9月	「熊野古道大辺路街道」案内、エビ・カニ特化水族館併設
かつらぎ西	和歌山県伊都郡かつらぎ町大字笠田東1271－28	国道24号、京奈和自動車道	平成27年5月	「高野山町石道」「丹生都比売神社」など案内拠点、体験農園も
たいじ	和歌山県東牟婁郡太地町大字森浦143－1	国道42号	平成29年3月	「森浦湾鯨の海構想」と連携した体験型環境学習、鯨の歴史
きなんせ岩美	鳥取県岩美郡岩美町新井337番地4	国道9号	平成27年7月	山陰海岸ジオパークの観光振興、地元産品の地産地消拠点
奥大山	鳥取県日野郡江府町佐川908-3	国道181号	平成27年4月	奥大山の観光情報、江府町の移住情報提供
潮彩市場防府	山口県防府市新築地町2番地の3	市道新築地1号線	平成27年9月	周遊バス・レンタサイクルによる観光案内、漁師による直販など
上天草さんぱーる	熊本県上天草市大矢野町中11582番地24	国道266号	平成27年4月	天草地域の玄関口、農水産物利用の和風だしなど
うしぶか海彩館	熊本県天草市牛深町2286番地116	国道266号	平成27年4月	フェリー発着所併設の陸路・海路結節点、漁業資料館・いけす広場
あそ望の郷くぎの	熊本県阿蘇郡南阿蘇村大字久石2807番地	主要地方道熊本高森線	平成27年4月	阿蘇ジオパーク観光拠点、電動バイク・電動自転車のレンタル

駅長セレクション

おおがた

平川勇斗物販担当

日本で唯一干拓をテーマとした大潟村干拓博物館が隣接する駅では、季節に合わせた産直まつり等のイベントを随時開催しています。拡張改修工事を終え３月末新規オープンした売場には新鮮野菜を豊富に並べ、利用者を楽しませる売場作りを心がけております。春は桜と菜の花でにぎわいます。

秋田県大潟村西5-2
主要地方道男鹿八竜線　TEL. 0185-22-4141

くらぶち小栗の里

塚越正平駅長

地域の農産物や特産品の紹介、販売及び観光など地域情報の発信を軸とした市民、道路利用者の交流拠点です。倉渕の緑豊かな大地で育った美味しいお米や新鮮な農産物と加工品を販売し、おきりこみ等旬の食材を活かした郷土料理を提供する魅力満載の駅です。周辺で温泉や紅葉狩りが楽しめます。

群馬県高崎市倉渕町三ノ倉296-1
国道406号　TEL. 027-384-8282

賤母

勝野美徳駅長

馬籠宿／妻籠宿を至近に控え、駅舎も往時の旅籠を模した造りとなっており、江戸時代へのタイムスリップ気分に浸れます。構内には、日本画の巨匠・東山魁夷画伯から寄贈されたリトグラフ作品を展示するプチ美術館「心の旅路館」が。名物・団子型ごへーもちがおススメです。

岐阜県中津川市山口1－14
国道19号　TEL.0573-75-5255

津山

佐藤賀津雄駅長

広い敷地に地元材を活用した物産販売施設と大型遊具を配置した公園を整備、親子連れのお客様に喜ばれています。売店も多彩な木工クラフト品のほか地場の新鮮な野菜、ワサビ、山菜、油麩、つと納豆、あぶらふ丼、はっと汁などが好評。クラフト教室は２週間前要予約です。

宮城県登米市津山町横山細屋26-1
国道45号　TEL.0225-69-2341

秋鹿なぎさ公園

植野裕之園長

宍道湖畔のマリンスポーツパーク内に設けられています。カヌー、ペダルボート、ヨット等が高校生以上１時間300円で手軽に楽しめ、芝生広場ではバーベキュー・キャンプ用具貸し出しも。展望レストランや土産品販売所、情報コーナー、研修室などの施設もご利用ください。

島根県松江市岡本町1048－1
国道431号　TEL. 0852-88-3700

奥伊勢おおだい

濱井幸太郎駅長

奥伊勢の清流宮川に囲まれた自然豊かな駅で、世界遺産熊野古道の玄関口になります。おすすめは、地元の採れたて新鮮野菜、椎茸、伊勢茶などの特産品と、まごころ食堂・屋台での地元メニュー。毎週日曜日の「奥伊勢わいわい市」では、地元農家が名物「でたらめ焼き」を振舞います。

三重県大台町佐原663-1
国道42号　TEL. 0598-84-1010

国土学事始め

「交流の場としての道」復活こそ

大石久和
京都大学大学院
特命教授

京都で7月に行われる祇園祭は日本三大祭りの一つでもあり、5月の葵祭・10月の時代祭と並ぶ京都三大祭りのなかでも最大の祭りと言っても過言ではありません。東日本大震災に際して、過去の先例大地震として平安時代の貞観地震がよく引用されましたが、この貞観年間（859年～876年）から続いていると言われています。昔は祇園御霊会と言われていましたから、平安時代に相次いだ自然災害による多くの死を鎮める意味もあったのかも知れません。一連の祇園祭の催しのなかで、圧倒的な存在感を示すものはなんといっても町衆による山鉾巡行です。豪華絢爛たる山鉾が市内をめぐる様は「動く美術館」とも称されています。

ところで、京の町は長い年月を経るうちに、「通り」をはさんで向かい合うエリアが一つの町内を構成するようになりました。これは、通り（道路）が地域のコミュニティ形成機能を持っていたことを示しています。お向かい同士が朝晩挨拶を交わすなどしているうちに、一つの町になっていったのです。

これを「両側町」と言いますが、長刀鉾も月鉾もすべての山鉾は両側町の町衆のものなのです。もともと都ができたときには隣組が町内であり、向かい側は一つの町内ではなかったのに、時代とともに「みんなで大金を出し合って鉾を作って祭りに参加しよう」というほどの一体感が生まれていったのです。この高価な山鉾は、今も京の両側町の町衆の負担によって整備・管理されています。

ヨーロッパのように都市には広場を持たなかったわれわれは、道を交流の場として使ったのでした。道が持つこの機能――人と人を結びつけ地域社会をつくる機能を現代に復活させることが今こそ必要だと感じています。

緑化の原点から考える

100年計画の植樹法、古橋暉皃

公益社団法人国土緑化推進機構
常務理事　青木正篤

「天はなぜ自分をすり鉢のような谷間に生まれさせたのだ？」。三河の稲橋村に生まれた明治時代の農業指導者、古橋源六郎暉皃は貧しい村に生まれた境遇をこう嘆いていたと言います。しかしある時、峠の上から周囲の山々や平野を見渡しながら一つの確信に至りました。「天は水郷には魚や塩、平野には穀物や野菜、山村にはたくさんの樹木をそれぞれ与えているのだ」。そう確信した彼は植林、養蚕、茶の栽培など土地に合った産業を新たに興し、稲橋村を豊かな村へと発展させることに成功しました。（以下、略）

これは昨秋の臨時国会で安倍首相が所信表明演説した終わりの一節である。

古橋源六郎暉皃は文化10年（1813）、三河国設楽郡稲橋村（愛知県豊田市稲武地区稲橋）に生まれ、江戸時代末期から明治にかけ地域共存共栄のため私財を投じて植林の大事業を成し遂げた。稲橋は矢作川の最上流近く北は岐阜県恵那市上矢作町、東は長野県根羽村に接し、名古屋から70キロ余、岡崎から55キロ。地域の90%が山林である。

暉皃、義真父子の偉業は故郷にある古橋懐古館に伝わる

三河の豪農古橋家

三河古橋家は酒造業と質業を営んだ。生活は質素でものを無駄にしない「利用更生」、公共のためには千金を惜しまぬ「公益」を遺訓として伝承し、代々源六郎を名乗った。

暉皃の父5代源六郎義教は「己に誠あれば人また誠あり」を座右の銘とし「子に対する親の責任を果たすことこそ祖先への孝道」と、暉皃をしつけた。このころ貸付金の返済が得られず家政は破たん寸前。天保2年（1831）、この危機に家政を託され、実質的に名主役も任されたのが19歳の6代源六郎暉皃だ。商業経営を整理し家財、牛馬を競売に付して債権者の理解を得、再建につなげた。田畑には手を付けず、小作料と酒、味噌の売上金を返済に充当、焦付き債権の回収に努めた。

弘化4年（1847）には借金を完済して30年以上の借金地獄から解放され、天保9年（1838）、正式に家督を相続、名主代行から名主になり、稲橋村はじめ12村の自治責任者に。文久3年（1863）、国学者平田銕胤に入門、外国事情や国内政治にも関心を寄せるようになった。

共存共栄の林業に目覚める

家政改革を進めながら酒屋を家業とし農業を本業として林業にも目を向けた。天保4年、暉皃は父に「まだ負債弁償も済んでないが山林を購入してよろしいでしょうか」と訴えたが父は許さない。破産しそうになって相談に来た近村の民の家を訪ね惨状を目の当たりにして悟った。「日本一の山林家になろうと思ったが自分の家の富を積むだけに過ぎない。山林は山村の人々みんなの手で植え育て、将来貧しいものが一人もないようにしたい」と痛感。父に話すと初めて賛同を得た。「自己の利益」でなく「公益」に目覚めた暉皃は「独り一家の富栄をはからず、郷村共同の利益を推し進める」共存共栄の山林経営を目指す。

この年は天保飢饉（天保4～8年）で村民は飢餓に瀕していた。自分も苦しかったが「人に施す時は今のとき也」と蔵を開け米1石2斗、麦1石8斗を給与。富裕者に呼びかけ金を出し合って米を購入し5年間無利子貸与するなど村民救済に奔走。困窮した地域救済のため陣頭に立ち一人の餓死者も出さなかった。

道の駅にも充電インフラ整備

道の駅『富士吉田』に設置されたEV・PHV用充電器

次世代自動車の普及めざし経産省

3月から補助金（申請）受付開始

電気自動車（EV）やプラグインハイブリッド自動車（PHV）など環境にやさしい次世代自動車普及に不可欠な充電インフラ整備・拡充を進める経済産業省は、平成26年度補正予算で、27年3月から「次世代自動車充電インフラ整備促進事業」の補助金申請受付を新たに開始した。

昨年6月の閣議決定「日本再興戦略」で、2030年までに新車販売の50～70%を次世代自動車にすることや、経産省が取り纏めた「自動車産業戦略2014」では、2030年の新車販売の20～30%を電気自動車・プラグインハイブリッド自動車にすることを目標に掲げている。2014年度末でEV・PHVの累計販売台数は11万台となり、世界第2位の普及状況となっている。

このため同省は、車両本体の購入補助の他に、EV・PHV用充電器の整備に補助金を用意し、道の駅、高速道路のSA・PA、ショッピングセンター、会社の従業員駐車場、マンションなどにも設置を推進し、「電欠なき日本」の実現とともに加速度的なEV・PHVの普及を目指している。

3月から開始した今回の予算300億円の事業では、交通の要衝で防災拠点の役割をもつ全国の道の駅に、蓄電池付充電器やV2H機能付充電器を含むEV・PHV用充電器が多数設置されることを目指し、充電器購入費や工事費も定額とするなど拡充。一般社団法人次世代自動車振興センターで申し込みを受け付けている。

■受付窓口は同センター（http://cev-pc.or.jp）。補助制度の問合わせは「充電インフラ補助コールセンター」（03―5501―4415）

佐賀関

松尾島雄駅長

瀬戸内海と外洋を結ぶ豊予海峡に面し、全国ブランド「関あじ」「関さば」の水揚げ地です。イチオシはむろん、脂ののりや身の締まりが秀逸な「関あじ丼」「関さば丼」と、豪快な漁師料理丼「リュウキュウ」。オリジナル商品、さがのせき椿油、味付けくろめも人気です。

大分市大平 989-6
国道 197 号　TEL. 097-576-0770

上平

広田光伸駅長

愛称「ささら館」。世界遺産の菅沼合掌集落や国指定需要文化財の「岩瀬家」から車で5分以内のところにあります。定評ある「旬菜工房いわな」では、珍しい岩魚のにぎり寿しが味わえます。さらに売店では五箇山名物赤かぶの漬けものがおすすめです。

富山県南砺市西赤尾 72-1
国道 156 号　TEL. 0763-67-3141

はが

山崎直駅長

地下 1500 mから湧き出る二つの源泉のある「ロマンの湯」と、地元の安心・安全で新鮮な農産物直売所、焼き立てパン、弁当・お菓子工房の入った物産館、自由に遊べる芝生広場やレストランなどのある「友遊はが」で楽しみ、おくつろぎください。毎週土・日には各種体験教室も実施しています。

栃木県芳賀町祖母井 842-1
主要地方道宇都宮茂木線　TEL. 028-677-6000

みちのえき 駅長セレクション

共有山にスギ、ヒノキの苗…共存共栄の地域づくりをすすめた先人

共有山にスギ、ヒノキの苗を各戸に2千本ずつ植栽し将来各戸1千両を得る方法を計画、凶荒に備えようとしたが、すぐには金にならない事業で村民は賛成しない。暉皃は「各戸40本ずつ杉苗を共有山に植える。手入れは各戸が自分で行う。成木になったら村中相談のうえ売り払う。売買、質入れは禁ずる」と説得、やっと賛同を得た。

天保5年、自費で杉苗を買って各戸に分け与えようやく植林に着手。天保5年から明治3年（1871）までの植樹は3万5千本を数えたが、明治維新になり請われて三河県に出仕し一時中断した。

明治3年、貿易の輸入が輸出の4倍と知り、産業を興し輸出を伸ばそうと決意、茶の実8石を求め村中に配布。息子義真も協力してやっと普及し12村に及んだ。60歳で県を辞して家に帰った早々、村民を集め物産を開拓し輸出超過にしようと力説。茶の実を分配して茶の栽培を勧めた。

「国家100年の計は植林にあるが、国家千年の計は人材の養成、教育にある」。明治5年、明治政府に先駆け郷学「名月清風校」を開校、郡内はもとより、美濃国恵那郡や三河国加茂郡の村々の子弟も寄宿して入学。わが国の小学校の先駆けである。

気候風土が養蚕に適し昔は盛んだったと知った明治8年、これを復興し輸出入不均衡の解消の一助にと自ら桑苗を購入。12村各戸に25株ずつ配布して植付けを奨励、養蚕の基礎を作った。明治11年、北設楽郡長に就任した義真は父の意を継ぎ養蚕を奨励、稲橋、武節両村に養蚕伝習所を設けたが、茶価の暴落、たばこ価格低下など苦労も多かった。

暉皃は明治11年、明治天皇の濃尾大演習閲兵の行幸奉迎に出た帰途、伊勢神峠で悟った。「山の民には樹木、平地の民には農産、海辺の民には魚塩の幸があり、夫々その処に従ってまことを致すものに幸を授け賜うのが神の御心」「山という山に木を植え、万世富栄の基を拓き、自家一身の富或は一部落に止めず広く地域に及ぼそうと決心」した。

玉幸う　神のまにまに仕えなば　貧しき人の　世にあらめやも

その時に詠んだ歌である。

100年計画の植樹法を推進

明治14年、13カ条の「100年計画の植樹法」を発表。対象は稲橋、武節など12村650戸に及んだ。「苗種代・苗代畑掟金は戸毎出金。苗の播種移植下刈等は50年間1日1人に付玄米一升宛、古橋家が給与する。古橋家が衰亡しても途切れないよう義真名義の田地を抵当とし、そこから上がる収穫を充てる」「給与を受けた各村は共有地に毎戸毎年苗木100本を植え、100年間は天災地変いかなることがあっても伐採売却を禁じる」「101年目より毎年毎戸100株ずつ伐採する」。

稲橋村の入会山が幕府に取り上げられ維新後官林に編入された井山官林の払い下げを願い出て、明治16年に払い下げが確定すると暉皃は村民を八幡神社に集め、拝殿で「100年計画の植樹法」を説明、31カ条に及ぶ「共有山へ植木並売却法規約」を村中連署し制定した。植林が開始されたのは明治19年。72歳になった暉皃だが、連日井山に赴き指揮監督。翌年、100年計画植樹の成就を祈って井山に山の神を祭り、自ら杉苗を植え「大きくなったら八幡神社修繕の材とするように」と命じ、山に寝起きして植林を監督した。

金原明善との交流

天竜川治水の恩人金原明善（本紙42号に掲載）が治水のため植林を始める際、植林の法を学ぼうと古橋父子を訪ねたのは明治18年だ。暉皃73歳、明善54歳、義真36歳。暉皃は遠来の客を手厚くもてなし自ら伊勢神峠に案内。「一本の木を植える心は自家一身の富のためでなく、自分とともに周りの者も栄え、村や国の栄える基になるものでなくてはならぬ」と、共存共栄の林業を説いた。

7代源六郎義真は明治11年北設楽郡長になり、19年に東加茂郡長を兼ねると両郡各村を通じて林業の奨励を図った。100年計画の植林事業は稲橋村だけでなく愛知県の事業として取り上げられ、設楽町、豊根村、長野県根羽村など周辺の村々に普及。今日のスギ・ヒノキを主体とする奥三河林業地帯となった。

大きな視野で歴史を見つめ時代を先取りした発想で働き続け、自分を捨て人のため、村のため、国のため尽くした暉皃、志を継いだ義真の情熱は今もこの地に息づく。

■国際森林デー 2015 みどりの未来～国際交流と海の森植樹～

国連が定めた「国際森林デー」の3月21日、「みどりの未来～国際交流・海の森植樹」が東京湾の「海の森」で開催された。国土緑化推進機構などで組織する「国際森林デー 2015 実行委員会」の主催。米中やパナマなど6カ国の駐日大使館関係者の家族や外国人留学生、一般公募の首都圏の親子ら510人が参加。クスノキやケヤキ、クロマツなど18種類の広葉樹と針葉樹計2600本を植えた。「毎年続けてほしい。自分が植えたところをまた確認したい」という声が多く寄せられた。

■高校生と幼稚園児、「海の森」で植樹

林業や漁業に長く従事した「森や海・川の名人」を高校生が訪ね記録する「聞き書き甲子園」。幼稚園などで森づくりについて教える「森の教室」。3月29日、東京湾の「海の森」で、全国から集まった「聞き書き甲子園」に参加の100人の高校生と「森の教室」でドングリから育てた苗50本を持参した埼玉県のみわ幼稚園の園児や父母も参加し、未来への想いを託し、総勢160人がコナラ、タブノキ、クロマツなど16種類、計250本を植樹した。

■全国「山の日」フォーラム開催

平成28年から制定される「山の日」を広く周知する「全国『山の日』フォーラム」が3月28、29両日、東京都千代田区の東京国際フォーラムで開催された。企業、団体によるブース出展、地方創生に関するフォーラムや著名人によるトークショーなど。国土緑化推進機構が出展した「日本の森林いまむかし～蘇る山々の緑～」には多くの人が訪れ、荒廃した国土が緑化の努力により蘇ったことに理解を深め、未来につないでいくことの大切さを実感した。

■東日本大震災復興事業～海岸林植樹

東日本大震災被災地復興のため、各地域で緑の募金を活用して海岸防災林の再生事業が行われている。2月2日には茨城県神栖市の豊ヶ浜海岸で市内4小・中学校の児童生徒ら約800人が、クロマツ、トベラなど2800本を、3月12日には千葉県長生郡白子町の剃金海岸で白子中学校の生徒ら約300人がクロマツなど4700本を「大きくなって故郷を守って」と願いを込めながら植樹した。

興和・東京整流器　道の駅に「直流給電システムを！」

「豊かな自然環境や他者を思う心を子や孫の代まで存続させたい」「未来に生きる人々を思う気持ちを子や孫へ伝え実行することが希望を持てる未来をつくる」「障害者、高齢者、過疎地域の雇用を増やしたい！」そんな想いを込めて「直流給電システム」は誕生しました。

東京整流器㈱と興和㈱が出合い、興和製LED照明と組み合わせた『直流給電システム』事業をスタートしてまだ2～3年の新事業です。紆余曲折を経て今春、防災拠点として「道の駅しちのへ」に導入。停電しても電話、テレビ、インターネット、情報通信の受信、照明、携帯電話の充電、電気ストーブ等が72時間以上持続可能な全国初の防災設備が稼働しました。

デモ機を前にプロジェクトメンバーが勢ぞろい

小規模発電で電力を地産地消することが電力の安定供給につながる（電力の地産地消）／身の回りの多くは直流電力で動いており、交流に変換せず直流のまま運用するのが自然（直流給電）／建物内のLED照明の電力を太陽光発電でまかなえば大幅なCO_2削減になる（温暖化ガス排出削減）／自立型電源のため停電時、災害時などに電力を確保できる（非常時電力確保）などが特長です。

「道の駅」を核とした地方の活性化、雇用創出、未来へ残すべき環境の保全などに役立てれば、と願っています。

TOHSEI
Kowa
興和株式會社

みちのえき 駅長セレクション

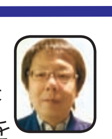
津田の松原

丸山英美課長代理

瀬戸内海国立公園に指定され、樹齢600年を超える老松が約1キロメートル続いている琴林公園の一角にあります。こしよし！味よし！量よし！の「松原うどん」でお腹を一杯にして、青松白砂をゆっくり散歩し、当駅特製「さぬきワイン」など香川土産をじっくり吟味して下さい。

香川県さぬき市津田町津田 103-3
国道 11 号線　TEL.0879-42-5520

こんぜの里りっとう



金織昭人駅長

地元金勝山にある当駅では、猪肉を使ったメニューが充実しています。中でもオススメは人気No1の「しし丼」。ボリューム満点です！また、地元名産のイチジクを使ったご当地ソフト「栗東いちじくソフトクリーム」も大人気です。グランドゴルフ場や足湯などの施設もあります。

滋賀県栗東市荒張 1-11
県道 12 号　TEL.077-558-3858

しもべ

小林通男駅長

日蓮宗総本山の身延山から富士5湖の本栖湖への道筋で、ゆったり田舎時間を感じられる駅。移築民家やバーベキュー広場もある下部農村文化公園に併設されています。スローフード・スローライフをめざし、地元産原料の手づくり味噌や小梅味噌（塩漬、甘酢漬）など新鮮野菜も人気。

山梨県身延町古関大境 4321
国道 300 号　TEL.0556-20-4141

人口人口 29

芝浦工業大学工学マネジメント研究科客員教授
谷口博昭

「道」と「駅」の原点から

「道の駅」の制度が発足して以来20年余が経過、105の駅が登録されるまでに好評を得てきている。当初の「休憩」「情報発信」「地域の連携」の3つの機能に「防災」機能を加える動きや「地方創生」の拠点にする動きがみられることは時代の要請に沿ったものである。「道の駅」が新たなステージへ進化するには「道の駅」を「道」と「駅」に分解し夫々の原点に立ち返って、点から線・面への視点を勘案しつつその在り方を検討し再構築することが大切だ。

手元の新漢語林によると、『「道」＝行＋首。音符の首は、くびの意味。異民族の首を埋めて清められた、みちの意味』とある。フロンティアを拓いた「道」に畏怖の念を抱いて接していた様子、更には感謝の念が読み取れる。待望久しかった高速道路も、供用されるとその恩恵を忘れ他地域のミッシングリンクに対する理解や支援を期待できない昨今隔世の感がある。

「みち」には、道の他、路、途、径、美知、未知等の字が当てられる。みちの「み」は接頭語、「みち」＝「ち」である。「ち」が交差し分岐する所が「ちまた」で、「ちまた」が賑わい、そこに市が出来、集落が出来、「まち」が形成されてきたことが読み取れる。「みち」がネットワーク化され「ちまた」や「まち」が更に発展することを期待したい。

また、新漢語林によると『「駅」＝馬＋尺。音符の睪（えき）は、つぎつぎにたぐり寄せるの意味。馬を次から次へと手繰る様にして乗り継ぐために用意された所、宿場の意味を表す』とある。「駅」といえば当初「停車場」と呼ばれた鉄道の駅の感があるが「駅」のルーツは道にある。「道の駅」の価値は車が停まり車の利用者と地域との接点が出来たことにある。宿場の様にくつろぎ滞在し得る魅力を「共創」し、老若男女・多くの人をたぐり寄せられる「地方創生」が望まれる。

「帰還の核に道の駅」

「ひろの」設置へ大学生も企画

国交相に

太田昭宏国交相に道の駅への期待をプレゼンテーションする大学生ら

深澤道路局長を囲んで大学生らが意見を述べた

東日本大震災の翌年「被災体験を語り継ぎ復興の役にたちたい」と、東北6県の高校生中心に「ハイスクールサミット in 東北」を開催して3年。大学生になった今、福島の復興を推進するNPOハッピーロードネット（西本由美子理事長）メンバーを中心に、福島県広野町に新しい希望をと「道の駅ひろの（仮称）」設置の企画に参加したいと、大学生の考え方をまとめて4月、太田昭宏国土交通大臣や深澤淳志道路局長を訪れ、プレゼンテーションした。

「道の駅ひろの」の企画は、ハイスクールサミットで出会った高校生たちが大学生になり、新たな仲間23人と共に見出した、同県沿岸部の復興へ向けたプロジェクト。広野町は東電の福島第一原発から約20キロ南にあり、復興にも課題が多い。しかし、学生たちは町と意見交換したり、建設予定地に足を運ぶなど、何度も勉強会を開催。自分たちの夢を託した計画案を策定して、国交省にアピールすることにし、大臣や局長との懇談が実現した。

学生たちの提案の中心は「ひろのRe-Born計画」と名づけた復興計画で、帰還者を中心に据えるより、観光地化することでインバウンドを促進し、間接的に生活基盤の再生を目指すという。それにより帰還を促す好循環につなげたい考え。その中核に「道の駅」を位置づけようという狙いがある。

災害からの復興を願い観光化しようというのが計画の原点だけに、道の駅を防災拠点化するコージェネレーションシステムや地域冷暖房などのテクノロジーやアイデアが構想にちりばめられている。

学生たちの熱のこもったプレゼンを受けた太田国交相や深澤局長は、「学生さんたちのふるさと復興への熱意がよく分かった。夢の実現へ活動することは若者の特権でもあり、大切なこと」と活動をねぎらい激励した。

海と共に生きる　追悼・中越武義さん　地域の未来は、地域の中にある

風力、太陽光、地熱、小水力、バイオマス…自然と共生するまちづくりで全国に知られる環境モデル都市の高知県檮原町。人口約5000人、県中西部、四万十川源流域に位置する中山間地域で交通条件や自然条件は厳しいが、「自然エネルギーで町づくり」を目指し、平成9年から21年まで町長を務められた中越武義さんが4月12日、亡くなられた。「地域の未来は、地域の中にある」。この意味を国土交通省四国地方整備局勤務時代に学んだ。

中越さんは様々な地域起こしを試みた。お付き合いは2年間だったが何度も町を訪れ、ご本人や地域の方々と地域づくりについて意見を交わした。現場を見せてもらって感じたのは強烈な郷土愛と賢い地域起こしのアイデアだ。中越さんは住民には必ずしも優しくない。役場への陳情もすんなりとは受け入れない。住民として何ができるかを問い、できればやってもらう。住民ができなければ初めて役場で対応する。

前高知・檮原町長を偲んで

でも住民は厭わず真剣に知恵と汗を出す。80歳を過ぎたお婆さんでも、将来の町づくりを熱く語る。財源は決して豊かではないが、限られた予算を有効に使うDNAが、役場にも住民にも染み付いている。予算がなければ県や国の補助金制度をいかに活用するかに知恵を絞る。「行政主導、住民参加」でなく「住民主導、行政参加」だ。「補助金は貰う」ものでなく「引き出す」ものという。このため住民は主体的に地域を起こし、出来上がったものを自ら発展させて行く。

代表的なのは住民自ら町づくり計画を作成した国道440号の拡幅による再開発とその後の各種振興イベントの開催。住民一人当たり所得は高くないが、町の雰囲気も住民も役場もいつも元気で豊かさを感じる。地域の未来を、住民の力と地元の文化・歴史・自然で導き出している証だ。これらは、我が国のどこにも潜在する地方創生の掛け声が盛んだが、掛け声倒れの感もある。中越さんが貫いたスタイルに地方創生の原点を見る思いがする。檮原のまちづくりの行く末だけでなく、全国の地方の発展を、天国からずっと見守って頂きたい。（一般財団法人沿岸技術研究センター　八尋明彦）

箱根峠　川口早苗駅長

霊峰富士をはじめ日本を代表する観光地、芦ノ湖や箱根の山々を望む絶好の場所にあります。軽食コーナーでは「大観山そば」や「二子山そば」などを提供し、お土産に伝統の箱根寄木細工や芦ノ湖産のワカサギの佃煮、新鮮な「箱根西麓三島野菜」も販売しています。
神奈川県箱根町 381-22
国道1号　TEL. 0460-83-7310

倶利伽羅 源平の郷　板坂要駅長

「火牛の計」で有名な源平合戦の舞台にあり、新鮮な地物野菜や山菜の直売が県外からの方々にも好評です。おすすめは、町特産「おまん小豆」使用のアイスやお茶、山ごぼうの葉を練りこんだ「倶利迦羅そば」、地元製「ひまわり村油」など。宿泊施設、日帰り入浴施設も完備。
石川県津幡町竹橋西 270
県道森本津幡線　TEL. 076-288-8668

紀の川万葉の里　関本俊彦理事長

北に和泉山脈、南に紀伊山地を仰ぎ、万葉集に15首詠われた妹山・背山を背景に紀の川が流れる風光明媚な景観の中心にあります。高野山お参りの休憩にも最適。お土産には、1年中あるいろいろな果物や手作りこんにゃく、梅干、漬物など。名物「柿の葉寿司」は大好評です。
和歌山県かつらぎ町窪 487-2
国道24号　TEL. 0736-22-0055

みちのえき 駅長セレクション

3月末で6500本植樹

ふくしま浜街道・桜プロジェクト

「福島県の浜通りを世界一の桜街道に」と、東日本大震災の復興のシンボルとして国道6号沿いを桜並木の浜通りにしようという「ふくしま浜街道・桜プロジェクト」がスタートして2年余。植樹を主導する実行委員会の中心になっているのがNPOハッピーロードネットで、10年間で2万本の目標を立てて始まったが、3月末で約6500本に達した。

維持管理費用は寄付などでまかなわれるが、その中心は実行委員会が募集する「オーナー基金」。1口1万円でオーナーになると、復興へのメッセージなどを書き込めるプレートを苗木につけられる。これまでに安倍首相をはじめ約8000人がオーナーになって協力した。

同NPOの西本由美子理事長らは、「放射能という見えない敵との闘いはずっと続く。地域住民が希望を失わず元気になれるよう、特に子供たちに未来を見せるのが大人の責任だ。30年後の満開を夢見て、故郷への贈り物を遺したい」と話している。

植樹は10年計画で続けられる

道の駅への期待

興和株式会社 プラント・建材部
部長　満処 寛昭

平常時だけでなく非常時も活躍

興和株式會社

道の駅に「直流給電システム」導入を目指している興和です。というより風邪薬のコルゲンコーワや胃腸薬キャベジン、筋肉痛用バンテリンなど医薬品部門が有名で、「直流給電システム」はごく最近の新事業。道の駅の防災拠点機能が注目されていますが、このシステムは道の駅のニーズにぴったりです。

人が集まれば公的施設としての役割も求められますが、平常時だけでなく、災害などが発生した非常時もそうではないでしょうか。広い土地を持ち被災者を受け入れる建物もあって、救援隊の前線基地になれる。「道の駅」は地域最強の避難所だと思います。

今春、青森県七戸町の道の駅「しちのへ」に、東京整流器㈱製造の直流給電システムが導入されました。太陽光パネルで発電される直流電力を交流電力に変換することなく、直流のままLED照明に給電する装置です。LEDは直流電力で点灯し使うことが出来ます。LEDは1台ずつ調光するので、人のいる場所だけを照らすことも可能。溜めたものを長持ちさせることが出来るのです。

新技術の導入で防災拠点機能を強めたこともあり、新しい技術の導入によって、「道の駅」はさらに防災機能をパワーアップ出来るのではないでしょうか。平常時と非常時両方の地元コミュニティの場として、今後も活躍していただけることを望んでいます。

■お知らせ
「道の駅への期待」は第2ステージに入った道の駅に対し、「わが社は道の駅でこんな事業を展開したい」「道の駅をこんな風に使っては」などのアピールを、主に企業や各種団体などに提案してもらうコーナーです。その会社などを代表して、個人の考えをベースに持論を展開してもらいます。掲載希望の会社や団体は、本紙編集部（info@route-press21st.jp）までご連絡ください。

今回訪れた「道の駅」に関するアンケート

Q1．CO_2の増加、地球温暖化が進行している中で、様々なところで、様々な形で緑化活動が行われていますが、あなたは緑化活動に関心がありますか？
①非常に関心がある　②やや関心がある
③どちらともいえない　④関心がない

Q2．あなたは、緑化に関わる活動や催し物に参加したことはありますか？
①ある　②ない

Q3．（参加した方のみ）どのような活動や催し物に参加したのですか。具体的にお書きください。

Q4．あなたが今まで行ったことのある道の駅で、緑の募金箱を見かけたことはありますか？
①見かけたことがある
②あるような気がする　③見かけたことはない

Q5．道の駅に設置されている『緑の募金箱』に、募金したことはありますか？
①ある　②ない

Q6．「道の駅」で、緑化活動に関連した催し物があったら、参加したいと思いますか？
①ぜひ参加したい　②参加したい
③どちらともいえない　④参加したいとは思わない

Q7．「道の駅」で、緑化活動に関連したどのような催し物があったら、いいと思いますか？　あなたのご希望、または、アイディアがあったらお書きください。

Q8．この新聞はどの道の駅で入手されましたか。

ルートプレスは人と道のあり方を読者とともに考えようと、毎号アンケートを実施しています。ご意見は本紙で報告させていただくほか、道の駅や地域活性化のための資料として活用していただくよう、行政や「道の駅」関係の諸団体などにも提供していきます。ご回答は統計的に処理して結果のみを公表し、個人を特定できるデータを外部に開示することは一切ありません。忌憚ないご意見をお寄せください。ご回答いただいた方の中から抽選で20人に記念品を贈ります。

ご回答方法

回答用紙に記入して点線に沿って切り抜き、ハガキに貼って投函してください。ホームページ（http://www.route-press21st.jp）からも回答できます。締切は平成27年6月30日。宛先は、〒102-0075 東京都千代田区三番町7－1朝日三番町プラザ　NPO法人人と道研究会

『道の駅に関するアンケート』回答用紙

Q1：①　②　③　④
Q2：①　②
Q3：具体的に
（　　）
Q4：①　②　③
Q5：①　②
Q6：①　②　③　④
Q7：（　　）
Q8：①所在地（　　）県
②道の駅駅名（　　）
入手した道の駅についての感想
（　　）

フリガナ：
お名前：
郵便番号〒：
ご住所：
お電話番号：（　　）－（　　）－（　　）
性別：　男　女
年齢：　歳
ご職業：
通信欄（その他ご意見等がありましたらご記入ください）

しちのへ　高見昭太郎事務局長

今春4月、地元素材にこだわったレストランメニュー、生産者の思いを発信する産直施設などの新感覚を盛り込みリニューアルオープンしました。県内土産品を扱う物産館、地元200農家による産直七彩館、ローズカントリーのバラを中心とした花卉展示館が四季を通じ楽しませてくれます。
青森県七戸町荒熊内 67-94
国道4号　TEL.0176-62-5777

彩菜茶屋　小野義雄支配人

農産物直売所では日夜、生産者と試行錯誤を繰り返しながら新鮮・安価で旨い野菜、果物、加工品を販売し、たくさんのお客様にご愛顧いただいております。全国有数の黒豆産地であり、黒枝豆・黒大豆はどなたも満足度百点！　年間通して味わえる加工品・ソフトクリームもどうぞ。
岡山県美作市明見 167
県道51号　TEL.0868-72-8311

パーク七里御浜　平瀬信弘駅長

目の前に太平洋の大海原が開け、4月改装開店したレストランのオープンテラスから熊野灘や世界遺産熊野古道浜街道の絶景を眺めます。夜はテラスがビアガーデンになります。御浜町は年中みかんが収穫でき、土産販売所では四季によりさまざまなみかんを販売し好評です。
三重県御浜町阿田和 4926-5
国道42号　TEL. 05979-2-3600

みちのえき 駅長セレクション

読者の声

☆高齢者の運動場

妻と二人で気が向けば雨天でもドライブを楽しみ、高速に乗ればサービスエリア、国道なら道の駅で一休みします。食べたり買い物したりせずに家路に戻ることも。長時間運転して車を降りると、思わず背伸びするのは年のせいでしょう。道の駅は高齢者の利用が多いので、今後はぜひ、最近あるという高齢者の運動に適した施設をお願いします。コンクリート舗装ではなくゴムチップ舗装の遊歩道は膝に負担がなく、ウオーキングに最適ですよ。グランドゴルフ場や集会所など地元の人たちの憩いの場になる施設も必要ですね。（茨城県久慈郡　無職男性・72歳）

☆読者の声に喜ぶ

「ルートプレス」ではいつも、「読者の声」に高い関心を持って読んでいます。皆さんが道の駅を愛されていて、仲間が全国にたくさんいるのだなとうれしくなります。（京都市　主婦・35歳）

☆三陸道開通近い

そうだ、どうなんだ、などと思いながら、「読者の声」を読んでいます。特に、北海道の方が三陸海岸で砂利運びトラックを見て、復興事業のことを思ってくださった投稿を読んだときは、うれしかったです。三陸道ももう少しで開通します。そのときは全国の皆さん、岩手県に大勢いらっしゃってお休みしてください。道の駅は沢山あります。（岩手県久慈市　パート女性・60歳）

☆岩手県への転勤

秋田県から岩手県に転勤になりました。釣りが趣味ですし、道の駅も多いので楽しみです。震災復興の一助にでもなればとの思いで、陸前高田市の道の駅「高田松原」に行ってみたいと思っています。（岩手県一関市　会社員男性・53歳）

☆村長さんの写真

「ルートプレス」1面にわが群馬県の道の駅「川場田園プラザ」の大きな写真と、開設者の村長さんの写真も載っているのを見てびっくり、うれしい！　私もドライブが好きで、何度も行ってますから。お気に入りの道の駅です。（群馬県高崎市　主婦53歳）

☆魅力いつまでも

いつも道の駅を利用させて頂いております。4歳の息子も休日になるとよく、「今日、道の駅に行きたい！」と言います。道の駅が今後もずっと、魅力がありますよう期待しています。（栃木県塩谷郡　パート女性34歳）

☆子育て後の計画

仙台での国連防災世界会議のときに「災害と道の駅」についてシンポジウムをするという記事に興味をひかれました。毎号楽しみに読ませていただいており、県内や近隣の道の駅にはよく出かけます。子育てが一段落したら（シニア世代に入ったら？）遠出し、泊りがけで道の駅めぐりしたいと考えています。そのときのために、各地の道の駅の話題を貴紙で集めています。（静岡県袋井市　主婦・48歳）

☆道の駅にテント

10年前のことですが、北海道をあちこち、3輪バイクで旅しました。そのころは道の駅に何度か、テントをはらしてもらいました。私にとって道の駅は、ありがたく楽しい思い出の場所です。（長野県大町市　無職女性・67歳）

☆残352道の駅

妻と一緒に、全国の道の駅をスタンプラリーで回っています。従業員がみな元気いっぱいのところは気持ちがいいですね。3月1日現在、全国1040駅のうち688駅を制覇しました。残352駅。がんばります。（三重県四日市市　無職男性・74歳）

☆山行中の楽しみ

山登りが趣味で、週末は山登り三昧。でも、山梨、静岡、長野、岐阜では、道中の道の駅に立ち寄るのも大きな楽しみです。（静岡県磐田市　会社員女性・46歳）

☆皆の憩いの場に

普段、よく使わせてもらっている道の駅なので、「道21世紀新聞」とても身近に感じ、楽しんで読んでいます。「重点道の駅」は、もっと増えると良いなあ、と思います。道の駅の発展が地方の活性化に繋がることは期待していますが、まずはもっともっと楽しく、皆の憩いの場になることを強く願っています。（秋田県横手市　主婦・32歳）

☆地域活性化学ぶ

この新聞があることをはじめて知り、重点道の駅制度に関心を持ちました。道の駅連絡会があることもはじめて知りびっくり。私も地域活性化対策を考える一人として勉強したいと思いますので、道の駅の管理運営の問題なども記事に取り上げてください。（宮城県大崎市　農業男性・72歳）

☆特産品の説明を

あちこちの道の駅に立ち寄り、その土地の特産品を見るのが楽しみです。しかし、その特産品の特徴、よその土地の品とどう違うのかなどについてもっと説明してもらえたらいいのにと思うことがあります。それから、その土地の人々とふれ合えるイベントもほしいですね。（岡山県浅口市　看護師女性・42歳）

☆母喜びぼく残念

『自然災害大国日本』の記事はむずかしかったので、お母さんにおしえてもらいました。学校の宿題につかいたいと思ったからですが、グラフに出ていた日本の川の名まえがよくよめなくて、おしかった。お母さんは、理科系の内容の道のはなしが多かったなかで、「おもしろ万葉集」にほっとするといってます。（青森市　小学生男・10歳）

☆手入れしない山

「林業の再生なくして地方創生なし」の記事に強く賛同しました。田舎の山の手入れは誰もしないようで、むちゃくちゃです。えらいことです。（兵庫県明石市　無職男性・69歳）

☆山林歩き伝える

山林を持って固定資産税を払っていても、自分の山林を足で歩いていろいろ必要なことがわかる人は現在では殆んどいないのだろうか。山林を建材や燃料に活用する時代が去って久しいからだ。父が亡くなって30年以上になるが、私達夫婦はきちんと教えてもらっていたのでよかった。子供達も30～40代になるが、しばしば山に連れて行って、教えられたことを伝えるように努めている。（新潟県十日町市　主婦・69歳）

☆荒廃地道の駅に

わが家の裏に昔は田畑だったが現在は荒廃した土地があり、近くで高速道路建設が進んでいる関係か、災害時の避難場所にもなるからとして大規模駐車場にする計画が進んでいる。闇雲な計画ではなく、地域の人たちが有効利用できる場にしてほしい！　道の駅を誘致したいと願っているのだが。（兵庫県養父市　会社員女性・47歳）

◆お便り募集

道の駅や道路などに関する様々なご意見、お考えをお寄せください。ハガキの宛先は、〒102-0075 東京都千代田区三番町7-1 朝日三番町プラザ NPO法人「人と道研究会」。電子メールは、dokusya@route-press21st.jp 宛て。写真、カットの投稿も歓迎。採用分には記念品をお送りします。

おもしろ万葉集

奈良　正

この花の　ひと弁のうちに　百種の　言ぞ籠れる　おほろかにすな（万葉集・巻八・一四五六番）

この桜のひと弁に、私が貴女を思う百通りの言葉を込めました。疎かにするなよ!!藤原広嗣が、処女に桜の一枝を贈る時に添えた歌である。応じた返歌は、

この花の　ひと弁のなかに　百種の　言持ちかねて　折られけらずや（一四五七番）

この桜のひと弁に、貴男の百種もの言葉が詰っているので、その重さに堪えられなくて、折れてしまったではありませんか!!

×　×　×

広嗣は、処女への深い恋心を、一枝の花弁に百通りの愛の言葉を託した、と訴える。贈る一枝には沢山の花がある。すると広嗣の言葉は何千倍にも……この言外の意を汲み取って欲しい、と巧みに詠む。答える処女の返歌は、贈歌の上の句をそのまま使って、貴男の言葉の重さで、花の枝が折れてしまったよと、鋭い機知で、

相聞贈答歌とは…

広嗣の本意である告白を軽々と揶揄して応じる。

男女間での相聞歌は、相手の使っている語や句を上手に利用して、全く予想外の内容を詠って応対する。これが真髄であり、典型的な相聞の贈答歌である。

お互いが、知・情・意を存分に発揮して、相手を屈服・服従させよう、いや、そうはさせまい、と、抗い・争い合うのだ。では、次の相聞歌の鑑賞をどうぞ。

厚見王が、久米郎女に贈った歌。

宿にある　桜の花は　今もかも　松風はやみ　地に落つらむ（巻八・一四五八番）

久米郎女の答へた歌

世の中も　常にしあらねば　宿にある　桜の花の　散れる頃かも（一四五九番）

貴女は心変わりしていないのか？　の問い掛けに、この世は無常です。花が散るのは当然のことです。と、はぐらかす返歌である。

昔の女性は、簡単に屈服・服従していない。

（万葉研究家）

からむし織の里しょうわ

舟木容子駅長

国指定天然記念物の湿原がある昭和村は湧水に恵まれた自然豊かな土地で、小千谷縮などの原料となる「からむし」の本州唯一の生産地です。当駅でも古来の手法で作られるからむし製品や編み組細工と、新鮮な農産物が皆様をお迎えいたします。人気の機織り体験も年中開催し、昭和村産の十割蕎麦がお勧めです。

福島県昭和村佐倉上ノ原1
国道400号　TEL. 0241-58-1655

北川はゆま

中島隆志支配人

はゆまは、古代駅制度の駅馬。東九州道北川ICより0分の好アクセスです。人気からくり時計のある物産館には、地元高校とのコラボ「のべがくプリン」、延岡発祥の「チキン南蛮」、宮崎の牛乳フレーバーをふんだんに使ったソフトクリームなどご当地産品が盛り沢山です。

宮崎県延岡市北川町長井5751-1
国道10号　TEL.0982-24-6006

摩周温泉

徳永哲雄駅長

北海道東部の中心に位置し摩周湖と摩周温泉街玄関口の道の駅。観光案内や宿泊案内、観光ルートの提案のほか、特産品である地元の食材を利用したアイスクリームやハンバーガー、「摩周そば」を販売しており、弟子屈町の魅力の情報発信源としての役割を担っている。

北海道弟子屈町湯の島3-5-5
国道241号　TEL.015-482-2500

みちのえき　駅長セレクション

全国「道の駅」連絡会雑感

政府の新しい観光基本計画では、地域づくりの重要性を強調した新観光圏の形成が中心施策の一つとなっていて、13が選定されている。各観光圏において国内外から選好される国際競争力の高い魅力ある観光地域づくりを促進するため、地域独自の「ブランド」を確立し日本の顔となる観光地域を創出するとしている。

バスなどによる団体観光から家族やカップルでの個別観光へと主流が変化する中で、公共交通が便利でない新観光圏では自動車をある程度前提とせざるを得ない。ドライブ観光をするときには、休憩、食事や土産購入の際に、周辺の観光スポットや催し物の情報収集に、ハイキングやサイクリングの基地として道の駅を利用することが私自身良くある。その地域の「いま、ここ」を楽しむためのゲートウエイとしての道の駅はセカンドステージの主要テーマであり、「モデル道の駅」や多くの「重点道の駅」においてもさらなる高みを目指して色々な取り組みがなされつつある。

新観光圏の形成と道の駅への期待

それぞれの観光圏でも日本の顔となる観光地域をめざして独自の提案と実践がなされているが、道の駅との連携はあまり活発ではない印象が強い。観光系と道路系の事業という差かもしれないが、訪れる人に風景、美味しいもの、人との交流、祭りやイベントなどを楽しんでもらい、地域活性化につなげる目的は同じである。観光、道路という行政の人為的な壁など気にせず、真の地方創生に向けた連携を期待したい。

筑波大学社会工学域教授
日本みち研究所理事長
石田東生

お詫び　前43号の本欄で1973年は1993年の誤りでした。お詫びして訂正します。（本紙編集部）

読者プレゼント

★プロの味を手軽に家庭で楽しめる「豊の天然だし」（20包）を10人に。

化学調味料・保存料無添加で、鹿児島かつお節、羅臼昆布、大分椎茸など国産素材6種原料から直接抽出し、ホテルや病院の料理人も愛用する。

提供：（株）ニッコーフーズコーポレーション
http://www.nikkof.co.jp/

★イオンコートクラシック（前処理剤コンパウンド付）を各カラー5名・計10人に。

コンパウンドで水アカや劣化ワックスを取り除きコーティング剤の定着性をUP。撥水力が強化され、耐久力、保護効果、ツヤ出しが8カ月程度持続する。ご希望のカラーを明記下さい。

提供：（株）タイホーコーザイ
http://www.taihokohzai.co.jp/

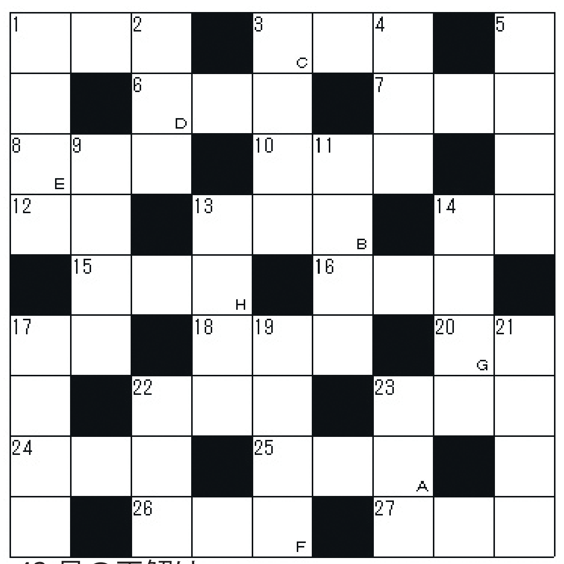
応募方法

プレゼントは希望品名、クロスワードは答えをABC順に、それぞれ1枚のハガキに別々に書いてください。それぞれ抽選の上、パズル正解者にも記念品をお送りします。いずれも下記の項目を必ず記入してください。①氏名②郵便番号・住所③電話番号④性別⑤職業⑥年齢⑦趣味⑧この新聞の入手場所⑨今号で関心を持った記事⑩感想・意見。送り先は、〒102-0075 東京都千代田区三番町7-1 朝日三番町プラザ NPO法人 人と道研究会。6月30日必着。発送を発表にかえさせていただきます。個人情報は当NPOが厳重管理し、応募作業及びNPOからのご案内以外の目的には使用しません。

クロスワード　人と道パズル

★ヨコの鍵

1　お侍さんの　武器といえば？
3　文筆業とも
6　⇔以内
7　コレに水入れて、沸騰させる
8　バイキングは○○○サービス、ご自由にどうぞ
10　広島が中国なら香川は？
12　どうぞ、腰掛けてください
13　氷のような雨かも
14　フグのコレには気をつけて
15　マーガリンに似てるけれど、成分が違います
16　引き分けです
17　図書館で借りて読もう
18　鍵かける？それとも氷なの？
20　悪いたとえ、犬猿の○○
22　クリケット、カウントアップ、ローテーション
23　わがままのたとえ
24　地球のお隣
25　ネーミングを一般から○○○する
26　ミルクのアナグラム
27　浜辺で割って楽しみます



★タテの鍵

1　雲ひとつなく、太陽が輝いてる
2　左手にフォークなら右手には？
3　最後がラストでコレがスタート
4　花火に使われています
5　セレクト
9　コールの後、○○○○電話に切り替わる
11　ルートプレス、定期○○○○がオススメです
13　正義の味方！
14　真ん中は食べられないよ
17　学校で授業が終わった後はこの時間
19　お笑いボケの相方は？
21　学校で料理や裁縫など、習います
22　家を建てます、つくります
23　すだちではないけれど、違いがわからないかも

43号の正解は
「モデルミチノエキ」
問題作成　寺崎美保子
http://zeropage.jp

道の駅文庫

それでも人生にイエスという
V.E.フランクル
山田邦夫・松田美佳訳
春秋社

人はさまざまな運命のもとで日々を生きています。想像を絶するような自然災害に遭遇し家族や故郷を失ったり、不景気で会社が倒産し失業を余儀なくされたり、重い病気にかかったり交通事故で身体に障害が残ったり、重い病気にかかったりと私達を取り巻く世界は人生に不断のノウを突きつけてくるようです。どんな境遇であれ、一人ひとりの人間は生きていく意味がある、すなわち「人生にイエス」ということができるのだ、というのが本書の主題です。著者のフランクルは、ナチスの強制収容所に送られ、妻をはじめ家族の多くを失いました。ガス室に送られ無意味に死なされていく、という強制収容所の体験をもとに書いた「夜と霧」は世界的な心理学の名著として知られています。

本書は、フランクルがナチスの強制収容所から解放された翌年、ウイーンの市民大学でおこなった3回の連続講演をまとめたものです。市民向けの講演であることから専門外の私達にも分かりやすく説明されているのが特徴です。収容所では大勢の人が自殺や、精神が衰弱して死に至る人が沢山いる中で、自分の人生に「生きる意味」を見出した人が最後まで生き残っていきます。たとえば「自分には待っている人がいる」という唯一の事柄から精神を維持し得た例などが紹介されます。

そうした事実を突き詰めていくと、自分の人生に意味を見つけることの重要性が浮かび上がってくるのです。フランクルは「人生は意味があるのか」という、自己から発する問いの中からはその答えは出てこない、「私は自分の人生に何を問われているのか」という転換から、はじめて人生の意味が分かってくるのだといいます。避けられない災害に遭遇して辛い暮らしをされている方、重い病気で病院にいる方、また家族の介護で心労している方、どんな境遇であれ、自らの人生の課題を引き受けまっとうしようとする時、そこにすばらしい人生の意味が沸いてくる、そう著者は語りかけています。

「人生はいつも意味を持つことが可能です。ですから、人生がその瞬間その瞬間に……そのつどの意味を実現することは、まったく、私たちの責任であり、私たちの決断なのです」（本書「自殺の無意味さ」より）

（花信風子）

小国

高橋正之助チーフ

熊本（肥後）大分（豊後）福岡（筑後）の境に位置し、古来より「三後の要」としてヒト・モノ・情報が行き交う場である。特産の小国杉やジャージー牛乳製品、地域に点在する泉質の異なる温泉群等の情報を発信し、阿蘇小国郷の玄関口・ランドマークとして愛されている。

熊本県小国町宮原1754-17
国道387/442号　TEL. 0967-46-4111

いりひろせ

佐藤貞一駅長

四季折々の景色が楽しめる山あいの小さな駅。「魚沼コシヒカリ惣五郎」や「魚沼の手焼きせんべい」、季節ごとの野菜や山菜を取り揃えています。レストランでは、湧水池「鏡ヶ池」を眺めながら山ごっつぉ料理や、手打ちごっぽうそばを味わい、のんびりゆったり過ごせます。

新潟県魚沼市大栃山356-2
国道252号　TEL.025-796-2500

伯方S・Cパーク

上田仁志マリンオアシスはかた支配人代理

広い敷地に文化センター、体育館、公園、海水浴場、レンタサイクルコーナーなど、中央に特産品販売所やレストランの入る「マリンオアシスはかた」と多様な施設。フードコートでは、名物の「伯方の塩ソフトクリーム」がしまなみ海道観光の方々に親しまれています。

愛媛県今治市伯方町叶浦甲1668-1
国道317号　TEL.0897-72-3300

みちのえき　駅長セレクション

Route Press ルートプレス 21st.

道21世紀新聞
発行所：特定非営利活動法人 人と道研究会
東京都千代田区三番町7-1　朝日三番町プラザ
Web　http://www.route-press21st.jp

「道の駅」充電インフラ導入ガイド

この3月から始まった経済産業省の「次世代自動車充電インフラ整備促進事業」平成26年度補正予算では道の駅にほぼ10割の補助が出るため、昨年同様充電インフラ導入には絶好のチャンスが続いている。そこで今年度の充電インフラ導入の留意点と、様々なサポートプログラムについてご紹介する。

設置費用の準備は？

ほぼ10割補助とは言っても、補助金交付を受けるためには一旦工事費全額（500万～1500万円程度）を工事業者に支払う必要がある。しかし多くの自治体では迅速な費用計上が難しいケースが予想され、今年12月までの補助金申請期限に間に合うか悩ましい課題だ。

設置後は自主運営

また昨年と違い今年度は日本充電サービス（NCS）の運営費補助プログラムがないため全ての運用コスト（年間50万～100万円程度）は設置者の負担となる。数年後にプラスに転じる可能性はあるものの、現在のEV・PHVの登録台数から考えると課金しても早期のコスト回収は難しく、ここにも注意が必要だ。

夢のアライアンス？

そんな道の駅の悩みに応え、日本全国に充電インフラの普及を目指しているのが国内屈指の充電器メーカーであるニチコン㈱、フォーアールエナジー㈱や日本一の設置実績を誇る電気工事会社の㈱友菱、ネットワークベンダー大手の㈱エネゲートなどのアライアンスから生まれた「E-OASIS（イーオアシス）プロジェクト」だ。

E-OASISプロジェクトによる大規模道の駅での設置イメージ図

幹事会社である日本充電インフラ㈱は道の駅から充電器設置スペースと電源を借り受け、自前で充電インフラを設置するため道の駅は予算を計上する必要がなく、設置後も同社が運営するためメンテナンス費や通信費なども同社の負担となる。社長の菅田誠氏によれば、「本来は電気代も弊社で負担したいが、EVが十分に普及するまで数年間は電気代だけ道の駅にご負担を頂きたい。」とのこと。その根拠として、「充電中ほとんどのEVユーザーは道の駅でお食事やお買い物をされるはず。一回の充電に掛かる電気料金は200円前後なので、これは販売促進費と見做して頂ける範囲ではないか。」という。確かにこれなら導入のハードルはかなり下がりそうだ。ではどうしてこのようなスキームが実現できるのだろうか。菅田社長によれば「E-OASISプロジェクトの参加企業は皆EVの早期普及と充電インフラ整備に力を入れており、多くの設備を統括管理することでメンテナンス費や通信費を抑え、クオリティを下げずにランニングコストを低減することに成功した。」という。

急速充電器の設置事例（道の駅 若狭おばま）

防災機能強化も

E-OASISプロジェクトのもう一つの特長は、イメージ図のように急速充電器の他に蓄電機能やV to H（EVから建物に給電する）機能の付いた普通充電器を導入することで、道の駅の防災機能強化も同時に達成しようとしていることだ。東日本大震災の際、ガソリン不足が続く被災地に日産はLEAFを、三菱はi-MiEVなどのEVを多数送り込み物資輸送や救援活動に当たらせた。一方道の駅も近隣住民の一時避難場所になっただけでなく救援車両の発着地として、また全国から届いた救援物資の配給拠点として大活躍した。この教訓から近年道の駅の防災機能に注目が集まっている。今回の補助金を活用してこのような蓄電・給電機能を強化しておくことは、もしもの時の備えとして重要だろう。

ガソリン不足で給油を待つ作業車の長い列

蓄電機能付き普通充電器
4Rエナジー「エネハンド充電器」

他にも嬉しいサービスが

また他業種からも様々なサポートプログラムが提供されている。その一つが自販機ベンダー大手、㈱ジャパンビバレッジホールディングスのサービスで、同社の自販機（災害ベンダー・写真）を導入すれば充電インフラ導入や運営に掛かる費用を自販機一台あたり10～25万円まで補助するという内容だ。これはほぼ一年分の充電電気代に相当するため、E-OASISとの組み合わせも有効と思われる。

災害ベンダー

もう一つのサービスが、エネルギーマネジメントサービサーの㈱エナリスが提供する電力マネジメントサービスだ。充電インフラ導入による電力デマンドの上昇に伴う料金上昇を抑えるだけでなく、道の駅全体の電気代を削減すべく様々な提案を行っている。このように道の駅が本年度の補助金を活用して充電インフラを導入する際の手助けとなるサービスが複数あるので利用してみてはいかがだろうか。

これらのサービスにご関心がある方は以下の連絡先まで。

・日本充電インフラ㈱
☎03-5532-7264
info@e-oasis.jp
・㈱ジャパンビバレッジホールディングス
☎03-5321-6315
・㈱エナリス
ソリューション事業部
☎03-5284-9813

奄美大島住用

寿浩義駅長

「黒潮の森マングローブパーク」に隣接し、奄美群島国定公園特別保護地区であるマングローブ原生林のすばらしさを体感できる自然回帰型の道の駅です。マングローブ林内のカヌーツーリングやジオラマ水槽などでリュウキュウアユの棲む貴重な自然に触れ合うことができます。

鹿児島県奄美市住用町石原 478
国道 58 号　TEL.0997-56-3355

福良

中田勝久駅長

「鳴門の渦潮」観潮や伝統芸能である「淡路人形浄瑠璃」が楽しめます。施設内に足湯。近隣のお店では地元の新鮮な材料を使った食事もいただけます。近くに高速バス停留所があり、車を利用されない方々にも気軽に立ち寄れる施設です。5、6月は「淡路玉葱」、7月は「鱧」が旬！

兵庫県南あわじ市福良甲 1528-1 地先
国道 28 号　TEL.0799-52-2336

おとふけ

寺山憲二駅長

小麦や小豆の生産量日本一を誇る音更（おとふけ）で生産された小麦や豆類の加工品のほか、すぐ近くに工場を構える「よつ葉乳業」のチーズやバターも販売しています。そのよつ葉乳業の牛乳が原料のソフトクリームも人気で、黒豆の煮豆やきな粉のトッピングがおすすめです。

北海道音更町木野大通西 19-5
国道 241 号　TEL.0155-31-8511

みちのえき 駅長セレクション